

## 第2回 いなべ市総合計画審議会 事項書

日時：平成26年10月30日（木）

午後1時30分から1時間30分程度

場所：員弁コミュニティプラザ 2階集会室

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

### 3. 説明事項

- ① 会議に関する指針について . . . 資料1
- ② 第1次総合計画達成状況について . . . 資料2・参考資料
- ③ 市民満足度調査（アンケート）の結果について . . . 資料3・参考資料
- ④ 第2次総合計画基本構想の骨子案作成に向けて . . . 資料4

### 4. 審議

### 5. 次回の会議について

平成26年12月5日（金）10時から2時間程度

場所：員弁コミュニティプラザ 2階 集会室

### 6. 閉会

# 第2回 いなべ市総合計画審議会 座席表

丸山 康人

永井 澄美

近藤 勝敏

川瀬 正幸

位田 とよ子

美濃部 昌利

伊藤 一人

出口 真輔

岡本 佐久男

佐藤 正文

渡部 孝司

近藤 重年

小澤 和茂

門脇 よし彥

多湖 節男

畑中 美奈子

水野 章

小林 久里子

伊藤 久子

小林 良典

種村 茂高

出口 正則

三輪 繁久

佐野 謙二

傍聴席

岡 武史

佐藤 祐孝

伊藤 貴文

オブザーバー

岡 正光

吉野 睦

伊藤 秋雄

## 総合計画審議委員名簿

(敬称略)

大分野	小分野	氏名	役職等
生活基盤	地域防災	小澤 和茂	いなべ市消防団団長
生活基盤	地域福祉	門脇 よし系	いなべ市民生委員
生活基盤	地域コミュニティ	多湖 節男	いなべ市自治会連合会代表
生活基盤	協働	畑中 美奈子	認知症予防ボランティアかのん代表
保健福祉	地域医療	水野 章	三重県厚生農業協同組合連合会 いなべ総合病院名誉院長
保健福祉	子育て	小林 久里子	特定非営利活動法人こどもぱれっと理事
保健福祉	人権	伊藤 久子	メシエしいなべ更生保護女性会会長
保健福祉	高齢者	伊藤 一人	社会福祉法人 養護老人ホーム翠明院施設長
保健福祉	障がい者	出口 真輔	いなべ市障害者活動支援センター主任
産業	農業	伊藤 和雄	いなべ市農業委員会会長
産業	観光	美濃部 昌利	いなべ市観光協会理事
産業	商工業	位田 とよ子	いなべ市商工会女性部長
教育文化	教育	川瀬 正幸	いなべ市教育委員会委員長
教育文化	青少年	近藤 勝敏	いなべ市青少年育成市民会議会長
教育文化	教育 (保護者)	西川 良香	いなべ市PTA連合会母親代表
教育文化	文化・芸術	種村 浩人	いなべ市文化協会会長
教育文化	スポーツ	永井 澄美	いなべ市体育協会会長
有識者	学識経験者	中澤 政直 ○	中澤会計事務所所長
有識者	学識経験者	丸山 康人 ◎	四日市看護医療大学学長

◎は会長      ○は副会長

## 総合計画策定スケジュールについて（10月30日現在）

### 【会議の日程と審議事項等】

	日程	審議事項等
第1回	7月15日(火)	総合計画について、策定スケジュール、市民満足度調査（アンケート）について
第2回	10月30日(木)	アンケート分析結果の説明、第2次総合計画基本構想の骨子案作成に向けて
第3回	12月5日(金)開催予定	いなべ市の将来像・基本目標の説明と審議、総合計画基本構想の骨子案の説明と審議
第4回	1月頃開催予定	総合計画基本構想素案の説明と審議
第5回	2月頃開催予定	総合計画基本構想案の審議
第6回	3月頃開催予定	総合計画基本構想答申
第7回	9月頃開催予定	総合計画基本計画ワークショップの結果報告、総合計画基本計画骨子案に対する助言・提案
第8回	10月頃開催予定	総合計画基本計画案に対する助言・提案

### 【スケジュール】

	平成26年度									平成27年度							
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
第1回	●																
第2回				●													
第3回						●											
第4回							●										
第5回								●									
第6回（答申）									●								
第7回																●	
第8回																	●

#### 参考

- ・平成27年3月～4月 基本構想パブリックコメント
- ・平成27年6月 基本構想の議会上程
- ・平成27年6月～7月 各担当課ヒアリング
- ・平成27年7月～9月 基本計画ワークショップ
- ・平成27年10月 基本計画パブリックコメント
- ・平成27年12月 基本計画の議会報告
- ・平成28年2月 総合計画書の印刷
- ・平成28年3月 総合計画書を審議委員へ配付

## いなべ市総合計画審議会の会議に関する指針（案）

## 1 趣旨

いなべ市総合計画条例施行規則（平成 26 年いなべ市規則第 4 号）第 7 条の規定に基づき、いなべ市総合計画審議会(以下「審議会」という。)の会議に関し、必要な事項を定めるものとする。

## 2 会議開催の事前公表

- (1) 審議会の会議を開催するときは、当該会議を開催する日の 1 週間前までに、インターネットの本市のホームページにより、審議会の会議開催を事前に公表するものとする。
- (2) 次項に規定する公開することができない会議にあっては、事前公表に公開できない旨を含めて公表するものとする。

## 3 会議の公開基準

- (1) 審議会の会議は、原則公開とする。
- (2) 次に掲げるいずれかに該当するときは、会議を公開しないものとする。
  - ア 法令又は条例等により、公開することができないと認められるもの。
  - イ 個人情報が含まれるもの。
  - ウ 個別の具体的な事業及び施設等に関することで、公開することにより審議、調査及び検討等に支障を生ずるおそれがあるもの。
  - エ 個人又は法人等の事業に関する情報であって、公表することにより当該個人又法人等の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあるもの。
  - オ 市等の事務事業に係る意思形成過程における審議、調査、検討等に関する情報であって、公開することにより、当該又は将来の同種の事務事業に係る意思形成に支障を生ずるおそれがあるもの。
  - カ 検査、監査、取締り、入札、試験、交渉、渉外、争訴、人事等の事務事業に関する情報であって、公開することにより、当該もしくは同種の事務事業の目的が損なわれ、又はこれらの事務事業の構成又は円滑な執行に支障を生ずるおそれがあるもの。
  - キ 公開することにより、個人の生命、身体及び財産等の保護、犯罪の予防その他公共の安全と秩序の維持に支障を生ずるおそれがあるもの。

## 4 会議の傍聴等

- (1) 審議会の会議を傍聴しようとする者は、会議を開催する会場の受付で、傍聴希望申請書(様式第 1 号)により申請を行い、傍聴許可証(様式第 2 号)を受領し、会議の会場に入場するものとする。

- (2) 審議会の会議を傍聴する者(以下「傍聴人」という。)の定員は、5名とし、会場に一定の傍聴席及び記者席を設けるものとする。
- (3) 傍聴を希望する者が定員を超えるときは、公平性を期し、抽選により決定する等の措置をとるものとする。
- (4) 次に掲げるいずれかに該当する者は、傍聴席に入ることができないものとする。
  - ア 銃器その他危険なものを持っている者
  - イ 酒気を帯びていると認められる者
  - ウ 張り紙、ビラ、プラカード、旗、のぼりの類を持っている者
  - エ 笛、ラッパ、太鼓その他の楽器の類を持っている者
  - オ ア、イ、ウ及びエに定めるもののほか、会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすおそれがあると認められる者
- (5) 傍聴席及び記者席では、次に掲げる事項を守らなければならない。
  - ア 会議における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
  - イ 談論し、放歌し、高笑いし、その他騒ぎ立てないこと。
  - ウ はち巻、腕章の類をする等示威的行為をしないこと。
  - エ 喫煙をしないこと。
  - オ みだりに席を離れ、不体裁な行為をしないこと。
  - カ 携帯電話等音の出る機器について電源を切るなど音の出ない措置を行うこと。
  - キ 傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、又は録音等をしてはならない。ただし、特に会長の許可を得た場合は、この限りでない。
  - ク ア、イ、ウ、エ、オ、カ及びキに定めるもののほか、会議場の秩序を乱し、又は会議の妨害となるような行為をしないこと。

## 5 会議資料

傍聴席及び記者席には、審議会の構成と同様に会議資料を配布するものとする。

## 6 運営状況の報告及び公表

審議会の運営状況の公表は、ホームページへの搭載により行うものとする。

## 附 則

この指針は、平成26年10月30日から施行する。

いなべ市総合計画審議会会議傍聴希望申請書

いなべ市総合計画審議会会長 へ

年 月 日

申請人 住所	〒 _____  電話 _____
申請人 氏名	
法人等の名称 ※	

※ 法人として傍聴を希望する場合は、記入してください。

..... < 事務局使用欄 > .....

傍聴許可書管理番号	
-----------	--

【傍聴希望者が定員を超える場合】

抽選の順		抽選後の番号	
------	--	--------	--

【その他必要な事項】

備考	
----	--

様式第2号(指針4関係)

傍聴許可証

(表)

	いなべ市	管理番号 _____
総合計画審議会 会議 傍聴許可証		
いなべ市総合計画審議会 会長		

注) 許可書番号は、1から5までとする。

(裏)

<p>【 傍聴人の守るべき事項 】</p> <p>ア 会議における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。</p> <p>イ 談論し、放歌し、高笑いし、その他騒ぎ立てないこと。</p> <p>ウ はち巻、腕章の類をする等示威的行為をしないこと。</p> <p>エ 喫煙をしないこと。</p> <p>オ みだりに席を離れ、不体裁な行為をしないこと。</p> <p>カ 携帯電話等音の出る機器について電源を切るなど音の出ない措置を行うこと。</p> <p>キ 傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、又は録音等をしてはならない。ただし、特に会長の許可を得た場合は、この限りでない。</p> <p>ク ア、イ、ウ、エ、オ、カ及びキに定めるもののほか、会議場の秩序を乱し、又は会議の妨害となるような行為をしないこと。</p> <p>※ 以上の事項をお守りにならない場合は、ご退場いただくことがあります。</p>
---

ただし、桃色用紙を使用し、横 110mm 以内、縦 80mm 以内とする。

# 第 1 次いなべ市総合計画の達成状況について

## 1 趣旨

いなべ市では、総合的かつ長期的な行政運営を図るため、平成 18 年度より「第 1 次いなべ市総合計画」に基づき、さまざまな事業を進めてきました。この総合計画の達成状況・進捗状況を定量的に判断できるように、基本計画ごとに施策成果指標を設け、平成 27 年度の目標値を設定しています。平成 27 年度の目標値に対する、平成 25 年度末現在の達成状況は次のとおりです。

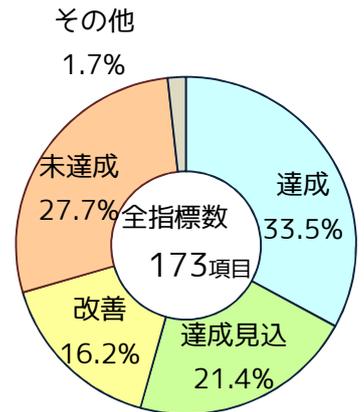
## 2 指標数

- 全指標数・・・・・・・・・・・・・・・・ 173 項目
- (1 期・2 期を通じて設定された指標数・・・・・・ 21 項目)
- (1 期のみの指標数・・・・・・・・・・・・ 55 項目)
- (2 期のみの指標数・・・・・・・・・・・・ 97 項目)

## 3 数値目標達成状況（全体）

各指標における計画の進捗度<sup>※1</sup>（平成 25 年度末現在）に基づき、指標ごとに達成度を 5 段階に分類しました。

達成状況（全体）の割合



	進捗度	
達成したもの（達成）	100%以上	57 項目
達成が見込まれるもの <sup>※1</sup> （達成見込）	60%～99%	37 項目
当初から改善されたもの（改善）	1%～59%	27 項目
当初から変わらなかったもの 当初から悪くなったもの（未達成）	0%以下	49 項目
その他 <sup>※2</sup>	—	3 項目
合計		173 項目

達成率（達成＋達成見込）：54.9%

達成・改善された割合：70.5%

※1 進捗度（%）・・・（現在数値－当初数値）／（目標数値－当初数値）×100

※2 その他・・・事業を廃止した等の理由により実績値の集計が困難なため  
評価の対象外とするもの

### 《総括》

全体では全 173 項目のうち、57 項目（33.5%）で目標を達成しました。  
 達成見込の 37 項目をあわせると、94 項目（54.9%）が計画通り進捗しています。  
 改善の 27 項目も含め、達成・改善された割合は 70.5%となっています。  
 未達成の項目は、49 項目ありました。  
 今後においては、防災（2 章）や、子育て（4 章）などの達成割合の低かった分野を中心に  
 見直しを進め、取り組みを強化するとともに、基準となる施策成果指標を適切に設定する  
 ことが重要となります。  
 なお、各章別の達成状況は次頁以降を参照してください。

## 4 数値目標達成状況（各章）

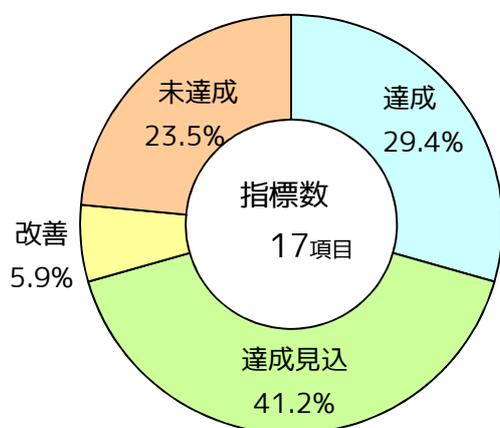
### 第1章 市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして

（公共交通・道路・上水道・下水道・都市計画・土地利用）

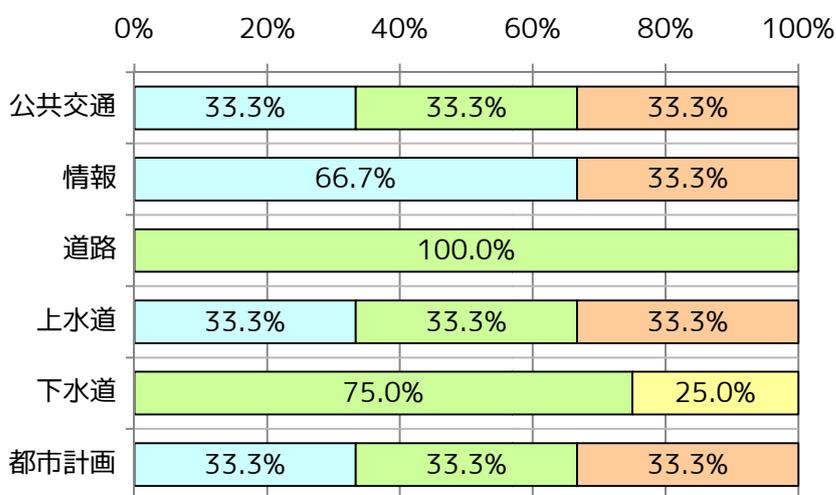
#### 《基本目標》

総合的な土砂災害対策を推進し、利便性と安全性に優れた、魅力のあるまちをめざします。また、各拠点や周辺都市のネットワーク化を進める道路・公共交通網の充実と、市民が美しく豊かな水に親しめるようにするための上下水道網の充実を図ります。さらに、総合的、計画的な土地利用の推進に努め、地域の個性を活かした市街地整備による多様な「拠点」の形成を図ります。

#### 第1章全体



#### 第1章分野別



□ 達成 □ 達成見込 □ 改善 □ 未達成

第1章	指標数	達成	達成見込	改善	未達成	その他
公共交通	3	1	1	0	1	0
情報	3	2	0	0	1	0
道路	1	0	1	0	0	0
上水道	3	1	1	0	1	0
下水道	4	0	3	1	0	0
都市計画	3	1	1	0	1	0
合計	17	5	7	1	4	0

#### 《概要》

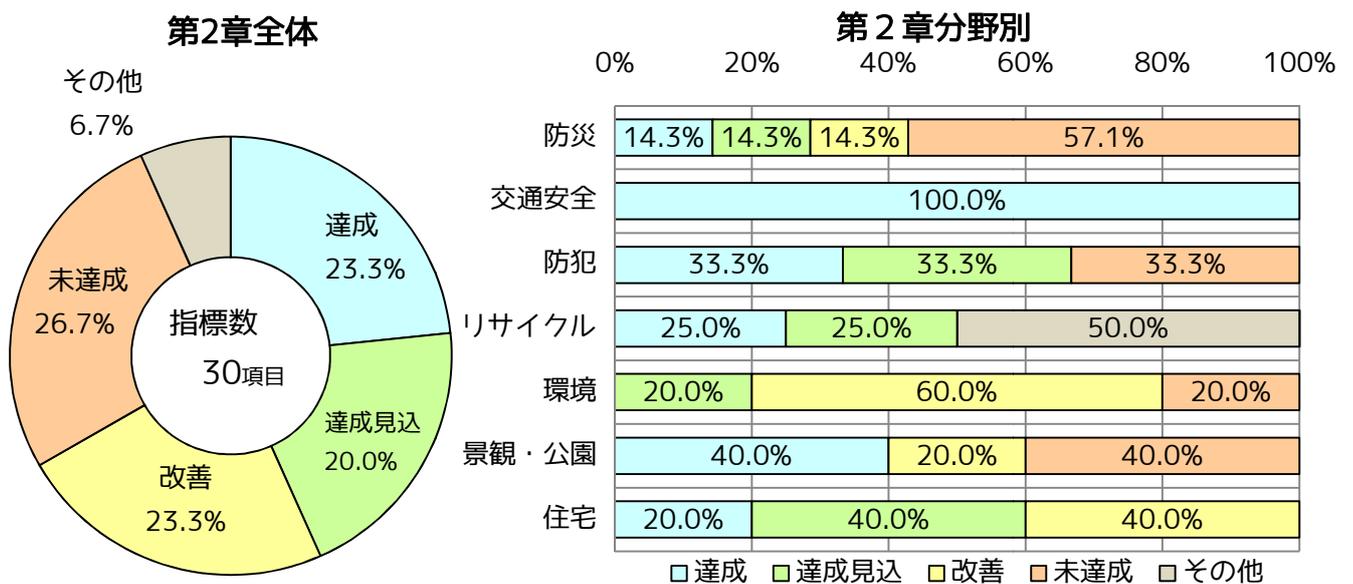
第1章は対象17項目のうち、5項目（29.4%）で目標を達成しました。達成見込の7項目をあわせると、12項目（70.6%）が計画通り進捗しています。改善の1項目も含め、達成・改善された割合は76.5%となっています。また、主な未達成項目の要因は福祉バスの利用者の減少、無線による情報通信基盤が整備されなかったこと、水道料金の有収率の低下、用途地域面積が増加しなかったことによります。

## 第2章 安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして

(防災・防犯・交通安全・環境・リサイクル・景観・公園・住宅)

### 《基本目標》

全ての市民が安心していきいきと暮らすことができる人にやさしいまちづくりを進めるため、市民・企業・行政が一体となって総合的な防災体制を構築するとともに、犯罪や事故のない安全なまちづくりを推進します。また、豊かな自然を活用した公園・緑地の整備をと居住環境の向上に努め、やすらぎのある空間を創出します。さらに、環境と共生するための仕組みづくりを展開するなど、地球環境の時代にふさわしいまちを目指します。



第2章	指標数	達成	達成見込	改善	未達成	その他
防災	7	1	1	1	4	0
交通安全	1	1	0	0	0	0
防犯	3	1	1	0	1	0
リサイクル	4	1	1	0	0	2
環境	5	0	1	3	1	0
景観・公園	5	2	0	1	2	0
住宅	5	1	2	2	0	0
合計	30	7	6	7	8	2

### 《概要》

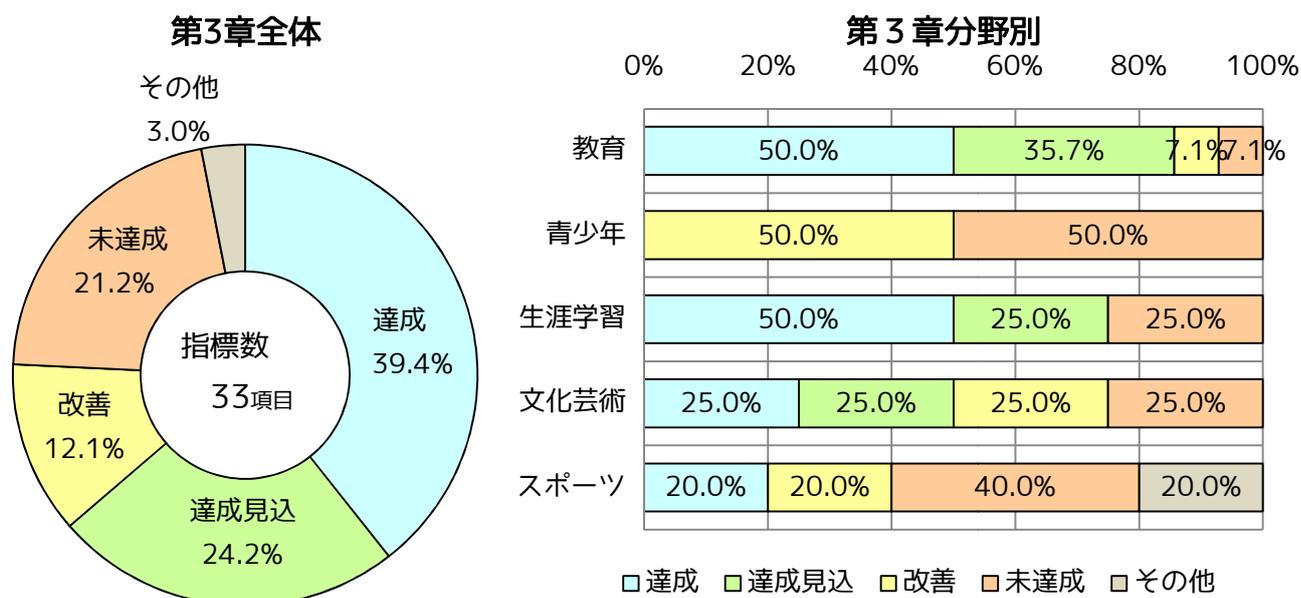
第2章は対象 30 項目のうち、7 項目（23.3%）で目標を達成しました。達成見込の 6 項目をあわせると、13 項目（43.3%）が計画通り進捗しています。改善の 7 項目も含め、達成・改善された割合は 66.7%となっています。また、主な未達成項目の要因は防災計画の改定が行われなかったこと、自主防災組織の組織率が伸びなかったこと、ホームページのアクセスが伸びなかったこと、公園ボランティアを行う団体が現れなかったことなどによります。

### 第3章 健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして

(教育・生涯学習・文化芸術・スポーツ)

#### 《基本目標》

市民一人ひとりが個性豊かな生きがいのある人生を送ることができるよう、生涯学習による人づくり・まちづくりを推進します。また、生涯学習の基礎となる学校教育を充実するとともに、地域社会における様々な活動を通じて、青少年の豊かな人間性を育みます。さらに、市民の自主的な文化活動を積極的に支援し、多彩で個性的な市民文化を創造するとともに、生涯にわたって日常生活の中で楽しむ生活文化としてスポーツ活動を振興します。



第3章	指標数	達成	達成見込	改善	未達成	その他
教育	14	7	5	1	1	0
青少年	2	0	0	1	1	0
生涯学習	8	4	2	0	2	0
文化芸術	4	1	1	1	1	0
スポーツ	5	1	0	1	2	1
合計	33	13	8	4	7	1

#### 《概要》

第3章は対象33項目のうち、13項目(39.4%)で目標を達成しました。  
 「達成見込」の8項目をあわせると、21項目(63.6%)が計画通り進捗しています。  
 「改善」の4項目も含め、達成・改善された割合は75.8%となっています。  
 また、主な未達成項目の要因は市内体育施設や図書館の利用が進まなかったこと、「子どもを守る家」の減少したこと、文化協会の会員数が減少したことなどによります。

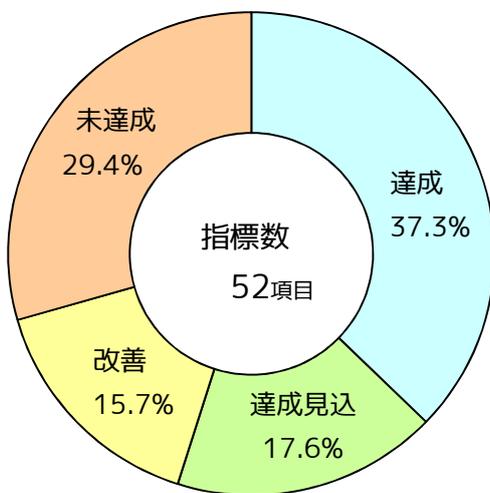
## 第4章 心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして

(地域福祉・子育て・高齢者・障がい者・健康・医療・社会保障)

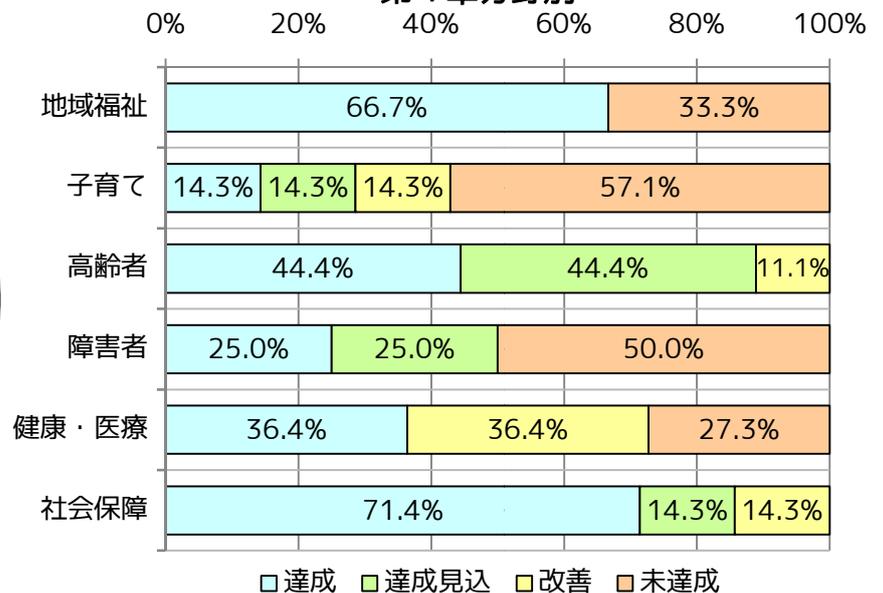
### 《基本目標》

市民の主体的な参加と連帯に支えられた心ふれあう地域社会の形成を基本に、児童をはじめ高齢者や障がいのある人がともに安心して暮らせる福祉のまちをめざします。また、すべての市民がいきいきと幸せに満ちた生活を送ることができるよう、生涯を通じた健康づくりを推進します。さらに、生活の安定と経済的自立を促進するため、社会保障制度の充実を図ります。

第4章全体



第4章分野別



第4章	指標数	達成	達成見込	改善	未達成	その他
地域福祉	3	2	0	0	1	0
子育て	14	2	2	2	8	0
高齢者	9	4	4	1	0	0
障害者	8	2	2	0	4	0
健康・医療	11	4	0	4	3	0
社会保障	7	5	1	1	0	0
合計	52	19	9	8	16	0

### 《概要》

第4章は対象52項目のうち、19項目(37.3%)で目標を達成しました。達成見込の9項目をあわせると、28項目(53.8%)が計画通り進捗しています。改善の8項目も含め、達成・改善された割合は69.2%となっています。また、主な未達成項目の要因は保育園の休日・病後児保育事業を行わなかったことや、障害者療育センターの建設を行わなかったこと、「いのちの電話」への相談数が低下したこと、在宅医当番制度利用者が減少したことなどによります。

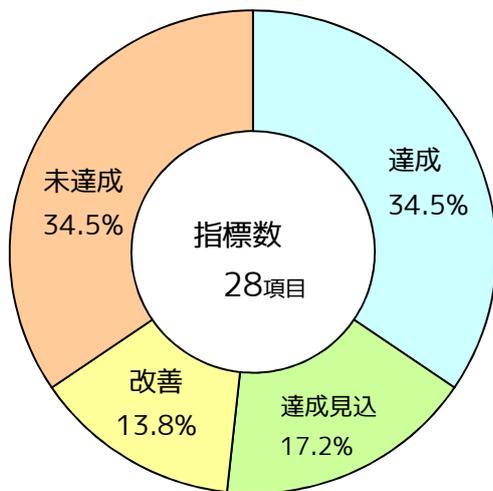
## 第5章 にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして

(農業・畜産・産業振興・観光・労働力・消費者保護)

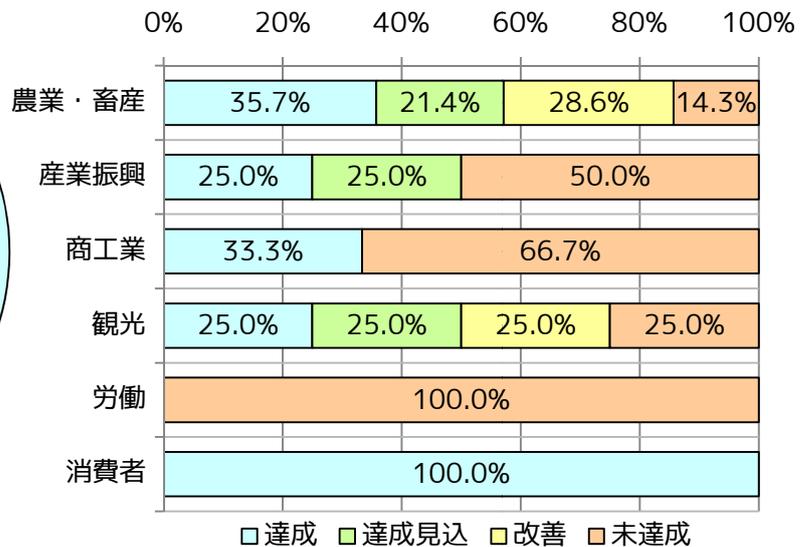
### 《基本目標》

地域特性を活かした農業の振興と高度技術化、高速交通網の整備による物流環境の充実に対応した企業誘致と工業基盤の整備を図るとともに、既存企業に対する多様な面からの支援に努めます。また、地域の自然環境や歴史文化資源を活かした商業基盤の整備と観光資源の開発を進め、活力とにぎわいのある豊かなまちをめざします。さらに、勤労生活の安定・向上と消費者保護対策の充実を図ります。

第5章全体



第5章分野別



第5章	指標数	達成	達成見込	改善	未達成	その他
農業・畜産	14	5	3	4	2	0
産業振興	4	1	1	0	2	0
商工業	3	1	0	0	2	0
観光	4	1	1	1	1	0
労働	2	0	0	0	2	0
消費者	1	1	0	0	0	0
合計	28	10	5	4	9	0

### 《概要》

第5章は対象28項目のうち、10項目(34.5%)で目標を達成しました。達成見込の5項目をあわせると、15項目(53.6%)が計画通り進捗しています。改善の9項目も含め、達成・改善された割合は67.9%となっています。また、主な未達成項目の要因は、森林の整備がなされなかったこと、工業団地への企業誘致が進まなかったことや、いなべ市商工会の加入団体数の減少、教育資金貸付制度の利用希望者がいなかったことなどによります。

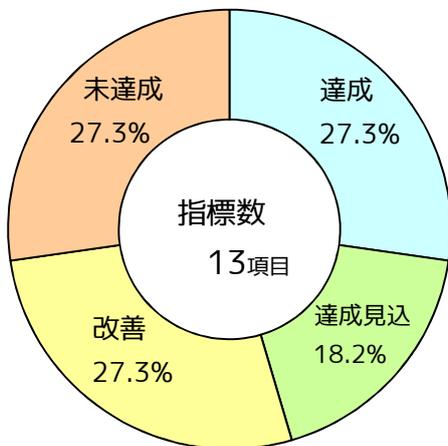
## 第6章 思いやり、ともに生きる市民社会をめざして

(協働・男女参画社会・人権・国際)

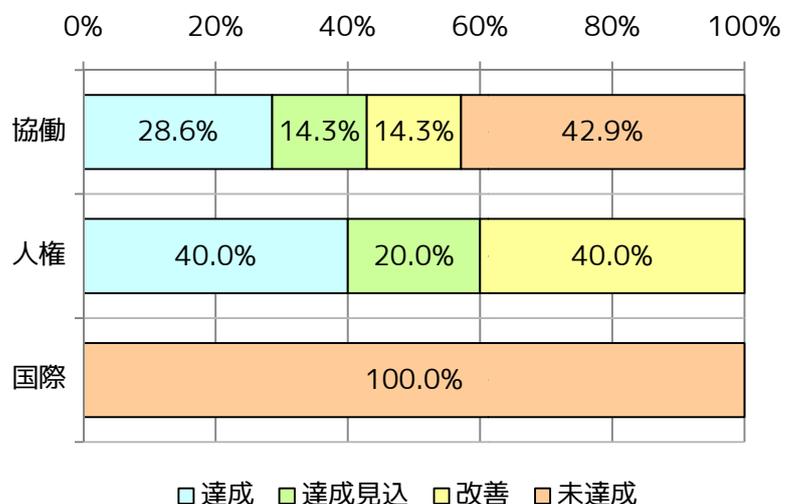
### 《基本目標》

全ての市民が地域社会の一員として、心豊かで充実した生活を送ることができるよう、コミュニティ活動を充実し、互いに信頼しあい、尊重しあい、助け合いながら生活できる人間尊重のまちをめざします。また、人・物・情報の交流が拡大する中で、異なる地域とのさまざまな交流活動を通じ、互いの生活や文化を認めあえる交流社会の形成を目指すとともに、市民と行政の情報交流を促進し、相互信頼と連帯に基づいた市民参加のまちづくりを推進します。

第6章全体



第6章分野別



第6章	指標数	達成	達成見込	改善	未達成	その他
協働	7	2	1	1	3	0
人権	5	2	1	2	0	0
国際	1	0	0	0	1	0
合計	13	4	2	3	4	0

### 《概要》

第6章は対象13項目のうち、4項目(27.3%)で目標を達成しました。概ね達成の2項目をあわせると、6項目(46.2%)が計画通り進捗しています。改善の3項目も含め、達成・改善された割合は69.2%となっています。また、主な未達成項目の要因は、市民感謝祭の参加者数が減少したこと、市民の自治会加入率が低下したこと、児童生徒の海外研修への参加者がいなかったことによります。



# 総合計画基本計画成果一覧表

## ◎本表について

いなべ市では、総合的かつ長期的な行政運営を図るため、平成18年度より「第1次いなべ市総合計画」に基づき、さまざまな事業を進めてきました。この総合計画の達成状況・進捗状況を定量的に判断できるように、基本計画ごとに施策成果指標を設け、平成27年度の目標値を設定しています。本表は平成27年度の目標値に対する平成25年度末現在の達成状況をまとめたものです。

## ◎指標について

「指標名」・・・基本計画を達成するために設定された施策成果指標名を示しています。

「区分」・・・1期（H18～H22）2期（H23～H27）のうち、指標を設定した期間を示しています。  
なお、●は2期計画期間中に追加設定した指標です。

「指標の種類」・・・総合計画において設定した施策成果指標のうち、施策評価上で主要なものを施策指標、それ以外のものを参考指標としています。

「当初値」・・・指標を設定した当初の値を示しています。  
1期・2期継続した指標については2期当初の値としています。

「目標値」・・・H27年度末における各指標の目標値を示しています。

「H25実績値」・・・H25年度末における各指標の値を示しています。

「達成進捗率」・・・ $(H25実績値 - 当初値) / (目標値 - 当初値) \times 100(\%)$ としています。

「進捗度評価」・・・達成進捗率が100%以上の指標を「達成」、60%～99%の指標を「達成見込」、進捗率1%～59%の指標を「改善」、0%以下の指標を「未達成」と示しています。

平成26年10月 いなべ市

管理番号	総合計画			分野	指標名	区分		指標の種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値		H25実績値 (H26.3月末現在)	達成進捗率	進捗度評価	担当部局	備考	
	章		節			1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)							
1	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	1	充実した公共交通網の整備・促進	公共交通	鉄道利用者数	○	○	施策指標	北勢線 年間利用者数（北勢線活性化基本計画より）	1,922,000人	2,710,000人	2,467,389人	69%	達成見込	交通政策課			
2	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	1	充実した公共交通網の整備・促進	公共交通	福祉バス利用者数		○	参考指標		180,000人	117,000人	101,787人	-13%	未達成	交通政策課	参考指標名及びH27年度目標値変更(19万人→11万7千人)		
3	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	1	充実した公共交通網の整備・促進	公共交通	駐輪場・駐車場利用率		●	参考指標			75%	75%	100%	達成	交通政策課	鉄道利用施策として追加		
4	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	2	情報ネットワークづくりの推進	情報	無線による情報通信基盤の整備	○		施策指標	行政からの情報を直接全市民に周知できる端末の整備。	15.0%	100.0%	15.0%	0%	未達成	危機管理課			
5	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	2	情報ネットワークづくりの推進	情報	電子申請等の利用可能アプリケーションの数	○		施策指標		0個	20個	56個	280%	達成	法務情報課	・電子申請(電子1簡易を1)・メール配信・GIS・条例閲覧・図書検索・パブコム・ゴミ検索・CMS・クレジット収納		
6	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	2	情報ネットワークづくりの推進	情報	業務用コンピュータアプリケーションの数	○		施策指標		0個	7個	24個	343%	達成	法務情報課	図面・例規・契約管理・公有財産・勤務管理・給与明細・課税ファイリング・滞納支援・職員ポータル・自立支援・学齢簿・就学援助・水道・下水		
7	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	3	快適な道路網の充実	道路	市道の改良延長	○	○	施策指標		461km	473km	472km	92%	達成見込	建設課			
8	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	4	暮らしを支える上水道の充実	上水道	1年当たりの有収率	○	○	参考指標		86.40%	92.00%	81.40%	-89%	未達成	水道工務課	平成24年度決算数値		
9	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	4	暮らしを支える上水道の充実	上水道	1t当たりの給水原価	○	○	施策指標		187.39円	145円	144円	102%	達成	水道工務課	平成24年度決算数値		
10	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	4	暮らしを支える上水道の充実	上水道	簡易水道地区数		○	参考指標		5地区	2地区	3地区	67%	達成見込	水道工務課			
11	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	5	美しい水環境の創出	下水道	下水道整備率	○	○	施策指標	供用開始面積÷事業認可面積	92.00%	100%	97.9%	74%	達成見込	下水道課			
12	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	5	美しい水環境の創出	下水道	下水道接続率(水洗化率)	○	○	参考指標	水洗化人口÷供用開始区域内人口	80.20%	100.00%	93.7%	68%	達成見込	下水道課			
13	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	5	美しい水環境の創出	下水道	浄化槽設置整備事業補助金交付件数		●	参考指標			50件	3件	6%	改善	生活環境課	下水道の適切な維持監視施策として追加		
14	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	5	美しい水環境の創出	下水道	浄化槽設備維持管理費補助金交付件数		●	参考指標			55件	39件	71%	達成見込	生活環境課			
15	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	6	秩序ある土地利用の促進	都市計画	用途地域面積		○	施策目標		402ha	450ha	402ha	0%	未達成	都市整備課			
16	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	6	秩序ある土地利用の促進	都市計画	建築開発申請件数		●	参考指標			200件	136件	68%	達成見込	都市整備課	市街地整備の促進施策として追加		
17	1	市民生活を支え、豊かな交流を育む都市づくりをめざして	6	秩序ある土地利用の促進	都市計画	地籍着手面積		○	施策目標		50ha	55ha	105ha	1,100%	達成	管理課	施策指標名変更(調査着手面積→地籍着手面積)		
18	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	1	災害に強いまちづくり	防災	消防力の充足率	○		施策指標	消防庁の基準に基づく消防設備及び消防水利の目標に対する現有割合	65.00%	75.00%	72.00%	70%	達成見込	危機管理課			
19	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	1	災害に強いまちづくり	防災	いなべ市地域防災計画改定・改正回数		○	施策目標		1回	5回	0回	-25%	未達成	危機管理課	27年度の目標値は累積値		

管理番号	総合計画				分野	指標名	区分		指標の種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値		H25実績値 (H26.3月末現在)	達成進捗率	進捗度評価	担当部局	備考
	章		節				1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)						
20	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		1	災害に強いまちづくり	防災	自然災害に対する不安度の改善（雨量情報提供箇所数）		●	参考指標			12箇所	5箇所	42%	改善	危機管理課	いなべ市地域防災計画に基づく防犯対策施策として追加	
21	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		1	災害に強いまちづくり	防災	救命救急訓練実施地区団		○	施策目標	2地区団	4地区団	4地区団	100%	達成	危機管理課			
22	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		1	災害に強いまちづくり	防災	山岳救助訓練実施地区団数		○	参考指標	1地区団	3地区団	1地区団	0%	未達成	危機管理課			
23	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		1	災害に強いまちづくり	防災	消防団員数		○	参考指標	324人	327人	322人	-67%	未達成	危機管理課			
24	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		1	災害に強いまちづくり	防災	自主防災組織数		○	施策目標	82団体	119団体	82団体	0%	未達成	危機管理課			
25	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		2	安全で明るいまちづくり	防犯	自主的な防犯活動を行う地域組織数	○		施策指標	2団体	15団体	2団体	0%	未達成	総務課			
26	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		2	安全で明るいまちづくり	防犯	防犯ボランティア団体（自治会含む）組織数		○	施策指標	19団体	40団体	36団体	81%	達成見込	総務課			
27	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		2	安全で明るいまちづくり	防犯	防犯灯設置灯数（修繕含む）		●	参考指標			150灯	175灯	117%	達成	総務課	住民に対する防災意識普及施策として追加	
28	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		2	安全で明るいまちづくり	交通安全	交通安全に関わる街頭指導者数	○	○	施策指標	440人	5,500人	5,536人	101%	達成	管理課	交通安全街頭指導のボランティアに関わる人数		
29	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		3	環境に優しいまちづくり	リサイクル	ごみの排出量	○	○	施策指標	32,000t	10,000t	13,121t	86%	達成見込	生活環境課			
30	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		3	環境に優しいまちづくり	リサイクル	廃食用油のリサイクル	○	○	参考指標	26,000ℓ	10,000ℓ	11,476ℓ	91%	達成	生活環境課			
31	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		3	環境に優しいまちづくり	リサイクル	生ゴミの堆肥化	○		施策指標	110袋	150袋	-	-	その他	生活環境課	H19年度に堆肥化講座を廃止したことにより実績値なし		
32	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		3	環境に優しいまちづくり	リサイクル	ごみ再資源化率	○	○	参考指標	50%	79%	-	-	その他	生活環境課			
33	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		3	環境に優しいまちづくり	環境	環境活動を推進する環境保全監視員数	○		施策指標	0人	12人	4人	33%	改善	生活環境課			
34	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		3	環境に優しいまちづくり	環境	事業者の自主的な環境管理の実施数	○		施策指標	28事業数	60事業数	21事業数	-22%	未達成	生活環境課			
35	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		3	環境に優しいまちづくり	環境	生活排水処理率	○		施策指標	78%	98%	92%	70%	達成見込	生活環境課			
36	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		3	環境に優しいまちづくり	環境	公害等の苦情・相談件数		○	施策指標	11件	0件	6件	45%	改善	生活環境課			
37	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして		3	環境に優しいまちづくり	環境	環境保全協定締結事業者数		○	参考指標	31事業者	54事業者	36事業者	22%	改善	生活環境課			

管理番号	総合計画			分野	指標名	区分		指標の種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値	目標値	H25実績値 (H26.3月末現在)	達成進捗率	進捗度評価	担当部局	備考	
	章	節	1期			2期	1期 (H16年度)			2期 (H21年度)							
							1・2期 (H27年度)										
38	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	4	みどり豊かなまちづくり	景観公園	ホームページアクセス件数		○	施策指標	HP「いなべ市の自然」「自然学習園ふるさとの森」へのアクセス件数	5,450件	4,500件	3,224件	-28%	未達成	自然学習室	集計対象をHP「いなべ市の自然」「自然学習園ふるさとの森」のみに変更及びH27年度目標値変更(8,700件→4,500件)
39	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	4	みどり豊かなまちづくり	景観公園	公園ボランティアの団体数	○	○	参考指標	自然学習園で活動するボランティア組織	0団体	1団体	0団体	0%	未達成	自然学習室	「自然環境保全を行うボランティア団体数」から指標名変更
40	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	4	みどり豊かなまちづくり	景観公園	大井田西部公園管理		●	参考指標			27回	30回	111%	達成	自然学習室	都市公園の整備施策として追加
41	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	4	みどり豊かなまちづくり	景観公園	いなべ公園の入園者数		○	参考指標		61,000人	70,000人	65,000人	44%	改善	都市整備課	H27年度目標値変更(80,000人→70,000人)
42	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	4	みどり豊かなまちづくり	景観公園	花づくり運動助成金の交付件数		●	参考指標			21件	21件	100%	達成	都市整備課	緑化の推進政策として追加
43	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	5	調和のとれた居住環境づくり	住宅	耐震診断の補助制度の活用戸数	○		施策指標		20戸	200戸	326戸	170%	達成	都市整備課	
44	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	5	調和のとれた居住環境づくり	住宅	木造耐震診断戸数	○	○	施策指標		177戸	450戸	326戸	55%	改善	都市整備課	補助金交付実績累計
45	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	5	調和のとれた居住環境づくり	住宅	耐震補強工事の補助制度の活用戸数	○		施策指標		0戸	20戸	14戸	70%	達成見込	都市整備課	
46	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	5	調和のとれた居住環境づくり	住宅	空き屋バンク制度の成約数		○	参考指標	補助制度創設以降の補助金交付実績の累計戸数	10件	50件	26件	40%	改善	都市整備課	
47	2	安心・安全の確保と資源循環型のまちづくりをめざして	5	調和のとれた居住環境づくり	住宅	空き屋バンク制度の物件登録数		●	参考指標			45件	35件	78%	達成見込	都市整備課	空き家住宅活用施策として追加
48	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	生涯学習講座開催回数	○		施策指標	開催回数	4回	10回	15回	183%	達成	生涯学習課	
49	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	生涯学習講座参加者数	○		施策指標	参加者数	417人	1,000人	2,016人	274%	達成	生涯学習課	
50	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	生涯学習講座コーディネーターボランティアの人数		○	施策指標		0人	30人	0人	0%	未達成	生涯学習課	
51	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	郷土資料館来場者数		●	参考指標			1,200人	1,004人	84%	達成見込	生涯学習課	地域文化継承の推進施策として追加
52	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	図書貸し出し冊数	○		施策指標	冊数	185,890冊	200,000冊	217,831冊	226%	達成	生涯学習課	
53	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	図書館利用者数	○		施策指標	利用者数	59,965人	65,000人	50,901人	-180%	未達成	生涯学習課	
54	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	インターネット系図書館システムの利用人数		○	施策指標		44,932人	210,000人	291,363人	149%	達成	生涯学習課	H27年度目標値変更(50,000人→210,000人)
55	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	1	生涯学習による人づくり・まちづくりの推進	生涯学習	市立図書館貸出冊数		●	参考指標			235,000冊	217,831冊	93%	達成見込	生涯学習課	生涯学習施設利便性向上施策として追加

管理番号	総合計画				分野	指標名	区分		指標の種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値		H25実績値 (H26.3月末現在)	達成進捗率	進捗度評価	担当部局	備考
	章		節				1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)						
56	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	学校経営品質に取り組んでいる学校の割合	○		施策指標	児童・生徒や保護者、地域から信頼される活力ある学校づくりを進めるため、学校自ら継続的な改善に取り組んでいる学校数	2校	19校	19校	100%	達成	学校教育課			
57	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	指導力向上を図る教育研修講座の年間実施回数	○		施策指標		2回	15回	33回	238%	達成	学校教育課			
58	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	指導主事の学校への年間要請訪問回数	○		施策指標		25回	40回	70回	300%	達成	学校教育課			
59	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	放課後の児童健全育成事業の定員数（民立民営による放課後児童クラブの定員）	○		施策指標	定員	10人	130人	102人	77%	達成見込	学校教育課			
60	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	放課後の児童健全育成事業の実施か所数（民立民営による放課後児童クラブの実施か所数）	○		施策指標	実施か所	1か所	8か所	7か所	86%	達成見込	学校教育課			
61	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	Q U調査で成果・向上している学校数		○	施策指標		8校	19校	11校	27%	改善	学校教育課			
62	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	スクールサポーター配置校数（小学校）			●	参考指標			15校	10校	67%	達成見込	学校教育課	確かな学力の向上施策として追加	
63	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	スクールサポーター配置人数（中学校）			●	参考指標			8人	8人	100%	達成	学校教育課	確かな学力の向上施策として追加	
64	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	保護者や地域住民が学校運営に深く関わる学校数		○	施策指標		3校	6校	3校	0%	未達成	学校教育課			
65	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	耐震化の完了学校数（小学校）		○	施策指標			15校	15校	100%	達成	教育総務課			
66	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	学校給食（中学校）		○	参考指標			4校	4校	100%	達成	教育総務課			
67	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	耐震化の完了学校数（中学校）		○	参考指標			4校	4校	100%	達成	教育総務課			
68	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	教育研究所講座等参加者数		○	施策指標		1,400人	1,800人	1,665人	66%	達成見込	学校教育課	H27年度目標値変更（1,600人→1,800人）		
69	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	2	豊かな人間性を培う学校教育の充実	教育	研究指定校に指定した学校数		○	施策指標		9校	19校	17校	80%	達成見込	学校教育課			
70	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	3	青少年の夢を育む地域社会の醸成	青少年	青少年健全育成事業数	○	○	施策指標	青少年育成市民会議、NPO等の地域団体と連携して実施した青少年健全育成のための事業数	12回	28回	21回	56%	改善	生涯学習課	H27年度目標値変更（26回→28回）		
71	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	3	青少年の夢を育む地域社会の醸成	青少年	こどもを守るいえの設置箇所数	○	○	参考指標		1,024か所	1,040か所	1,022か所	-13%	未達成	生涯学習課	H27年度目標値変更（1,050箇所→1,040箇所）		
72	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	4	多彩で個性ある文化の創造と継承	文化芸術	市文化協会への公民館講座委託件数	○		施策指標	現在一部のサークル活動によって行われている趣味・教養等の講座を広く市民に開放する	0件	20件	7件	35%	改善	生涯学習課			

管理番号	総合計画				分野	指標名	区分		指標の種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値		H25実績値 (H26.3月末現在)	達成進捗率	進捗度評価	担当部局	備考
	章		節				1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)						
73	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	4	多彩で個性ある文化の創造と継承	文化芸術	埋蔵文化財の行政的保護対象範囲策定のための作業進捗率	○		施策指標	調査対象区域を悉皆的に踏査する「詳細分布調査」における遺跡地図と遺跡台帳の整備率	15%	100%	100%	100%	達成	生涯学習課			
74	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	4	多彩で個性ある文化の創造と継承	文化芸術	いなべ市文化協会の会員数		○	施策指標		1,666人	2,000人	1,123人	-163%	未達成	生涯学習課			
75	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	4	多彩で個性ある文化の創造と継承	文化芸術	市民祭展示部門の出展者数		●	参考指標			800人	551人	69%	達成見込	生涯学習課	文化芸術活動支援施策として追加		
76	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	5	生涯スポーツの振興	スポーツ	市民の運動実施率	○		施策指標	週1回以上の運動実施率	17.8%	50.0%	-	-	その他	生涯学習課	H25実績値を集計していない		
77	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	5	生涯スポーツの振興	スポーツ	スポーツイベントの参加者数		○	施策指標		3,450人	4,000人	11,739人	1,507%	達成	生涯学習課			
78	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	5	生涯スポーツの振興	スポーツ	スポーツ団体所属会員数		○	参考指標		358人	450人	391人	36%	改善	生涯学習課			
79	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	5	生涯スポーツの振興	スポーツ	スポーツ施設の年間利用回数	○		参考指標	社会体育施設の利用日数（延べ）	4,678日	5,500日	4,212日	-57%	未達成	生涯学習課			
80	3	健やかに育ち、個性が輝く人づくりをめざして	5	生涯スポーツの振興	スポーツ	市内体育施設の年間延べ利用人数		○	参考指標		240,000人	289,000人	213,291人	-55%	未達成	生涯学習課			
81	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	1	市民が参加する福祉のまちづくり	地域福祉	ボランティア登録グループ数	○	○	施策指標		39グループ	60グループ	69グループ	143%	達成	人権福祉課	いなべ市社会福祉協議会の登録者数		
82	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	1	市民が参加する福祉のまちづくり	地域福祉	ボランティアセンター登録人数	○	○	参考指標		642人	1,200人	1,507人	155%	達成	人権福祉課			
83	5	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	市民が参加する福祉のまちづくり	地域福祉	市民感謝祭への参加者数		○	参考指標		2,500人	3,000人	1,000人	-300%	未達成	人権福祉課			
84	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	未来を育む児童福祉の推進	子育て	通常保育事業の定員数	○		施策指標		1,520人	1,600人	1,480人	-50%	未達成	こども家庭課			
85	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	未来を育む児童福祉の推進	子育て	延長保育事業の定員	○	○	施策指標	定員	4人	36人	52人	150%	達成	こども家庭課			
86	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	未来を育む児童福祉の推進	子育て	延長保育事業の実施か所数	○		施策指標	実施か所	2か所	4か所	2か所	0%	未達成	こども家庭課			
87	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	未来を育む児童福祉の推進	子育て	休日保育事業の定員	○		施策指標	定員	0人	40人	0人	0%	未達成	こども家庭課			
88	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	未来を育む児童福祉の推進	子育て	休日保育事業の実施か所数	○		施策指標	実施か所	0か所	2か所	0か所	0%	未達成	こども家庭課			
89	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	未来を育む児童福祉の推進	子育て	病後児保育の定員	○		施策指標	定員	0人	4人	0人	0%	未達成	こども家庭課			
90	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	未来を育む児童福祉の推進	子育て	病後児保育の実施か所数	○		施策指標	実施か所	0か所	1か所	0か所	0%	未達成	こども家庭課			
91	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	未来を育む児童福祉の推進	子育て	地域子育て支援センターの実施か所数	○		施策指標		6か所	7か所	5か所	-100%	未達成	こども家庭課			

管理番号	総合計画				分野	指標名	区分		指標の種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値		H25実績値 (H26.3月末現在)	達成進捗率	進捗度評価	担当部局	備考
	章		節				1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)						
92	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	安心して産み育てられる子育て環境の充実	子育て	子育て応援団の人数		○	施策指標		166人	300人	225人	44%	改善	こども家庭課			
93	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	安心して産み育てられる子育て環境の充実	子育て	ファミリー・サポート・センター会員数		○	参考指標		187人	300人	273人	76%	達成見込	こども家庭課			
94	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	安心して産み育てられる子育て環境の充実	子育て	出前ひろば・出前テントひろばの開催回数		○	参考指標		83回	150回	138回	82%	達成見込	こども家庭課	H27年度目標値変更(125回→150回)		
95	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	保育サービス・子育て支援サービスの充実	子育て	ステップアップ教室の開催回数		○	参考指標		10回	30回	16回	30%	改善	こども家庭課			
96	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	子育て相談、育児支援体制の推進	子育て	要支援児(者)支援対策地域協議会実務者会議開催回数		○	施策指標		0回	13回	13回	100%	達成	こども家庭課	H27年度目標値変更(10回→13回)		
97	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	2	生活弱者に対する支援策の推進	子育て	一人親家庭の就労自立支援費の受給者数		○	施策指標		2人	5人	0人	-67%	未達成	こども家庭課			
98	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる高齢者福祉の推進	高齢者	介護予防にこやかコースの参加者(集会所・元氣リーダーコース)		○	施策指標		20,216人	22,200人	41,205人	1,058%	達成	長寿福祉課			
99	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる高齢者福祉の推進	高齢者	ふれあいサロンの実施か所数	○	○	参考指標		57か所	110か所	105か所	91%	達成見込	長寿福祉課			
100	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる高齢者福祉の推進	高齢者	二次予防対象者		●	参考指標			3,500人	3,144人	90%	達成見込	長寿福祉課	平成23年度に参考指標変更(ふれあいサロンの実施箇所数→二次予防対象者)		
101	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる高齢者福祉の推進	高齢者	要介護認定率		○	施策指標		15%	15%	16%	10%	達成	介護保険課			
102	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる高齢者福祉の推進	高齢者	介護保険事業		●	参考指標			2,400件	2,194件	91%	達成見込	介護保険課	※認定件数 介護保険の安定的な運用施策として追加		
103	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる高齢者福祉の推進	高齢者	介護サービス給付事業		●	参考指標			38,000件	37,932件	100%	達成見込	介護保険課	※給付件数 高齢者の生活支援サービス充実施策として追加		
104	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる高齢者福祉の推進	高齢者	認知症サポーターの登録者数		○	施策指標		543人	5,500人	5,722人	104%	達成	長寿福祉課	H27年度目標値変更(2,300人→5,500人)		
105	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	3	いきいき暮らせる高齢者福祉の推進	高齢者	シルバー人材センターにおける雇用延べ人数	○		施策指標	年間高齢者雇用実績延べ人数	7,800人	8,000人	8,200人	200%	達成	長寿福祉課			
106	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	3	高齢期を元気に暮らせるまち作りの推進	高齢者	シルバー人材センターにおける登録者数		○	参考指標		749人	840人	768人	21%	改善	長寿福祉課			
107	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う障害者(児)福祉の推進	障害者	通所授産施設の利用定員数	○		施策指標		92人	100人	220人	1,600%	達成	社会福祉課			
108	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う障害者(児)福祉の推進	障害者	障害者ケアマネジメント従事者養成研修の修了者数	○		施策指標		16人	30人	28人	86%	達成見込	社会福祉課			
109	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う障害者(児)福祉の推進	障害者	療育センターにおける週当たりの療事業実施日数	○		施策指標		0日/週	5日/週	0日/週	0%	未達成	社会福祉課			

管理番号	総合計画				分野	指標名	区分		指標の種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値		H25実績値 (H26.3月末現在)	達成進捗率	進捗度評価	担当部局	備考
	章		節				1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)						
110	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う障害者(児)福祉の推進	障害者	療育センターにおける週当たりの専門的機能訓練事業実施日数	○		施策指標		0日/週	4日/週	0日/週	0%	未達成	社会福祉課			
111	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う障害者(児)福祉の推進	障害者	相談支援事業者に相談、情報提供のあった延べ件数		○	施策指標		1,286件	3,500件	3,340件	93%	達成見込	社会福祉課	H27年度目標値変更(2,000件→3,500件)		
112	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う障害者(児)福祉の推進	障害者	移動支援事業の利用者数		○	参考指標		85人	83人	58人	-43%	未達成	社会福祉課	H27年度目標値変更(93人→83人)		
113	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う障害者(児)福祉の推進	障害者	障がい福祉サービス利用件数		○	施策指標		2,520件	4,000件	5,636件	211%	達成	社会福祉課	H27年度目標値変更(3,000件→4,000件)		
114	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	4	みんなが支え合う障害者(児)福祉の推進	障害者	いなべ市障がい者就労支援事業(アビレコ活用計画)の利用決定者数		○	参考指標		2人	4人	2人	0%	未達成	社会福祉課			
115	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	3歳児健診う歯罹患率	○		施策指標	年度毎の健診受診者に占めるう歯罹患率	38.60%	25.00%	17.94%	152%	達成	健康推進課			
116	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	乳幼児の予防接種接種率	○		施策指標	予防接種の対象月齢人数に占める割合(乳幼児)	89.10%	95.00%	96.57%	127%	達成	健康推進課			
117	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	高齢者の予防接種接種率	○		施策指標	予防接種の対象月齢人数に占める割合(高齢者)	54.20%	65.00%	54.74%	5%	改善	健康推進課			
118	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	人間ドックの充実度	○		施策指標	現状の受診者数より増加	196人	600人	1,837人	406%	達成	健康推進課	平成24年度実績制度改正により保険年金課と共同事業化		
119	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	相談電話件数		○	施策指標		20件	100件	4件	-20%	未達成	人権福祉課	※いなべ命の相談電話での相談件数		
120	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	検診受診率		○	施策指標		30%	40%	35.6%	56%	改善	健康推進課	平成24年度実績※がん検診の受診率		
121	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	「こんにちは赤ちゃん訪問」の訪問率		○	施策指標		100%	100%	98.92%	-9,259%	未達成	健康推進課			
122	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	1歳6か月児検診受診率		○	参考指標		97%	100%	97.76%	25%	改善	健康推進課			
123	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	3歳6か月児検診受診率		○	参考指標		94%	100%	96.44%	41%	改善	健康推進課			
124	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	市民が24時間医療を受診できる医療機関の数		○	施策指標		1医療機関	1医療機関	1医療機関	100%	達成	健康推進課			
125	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	5	生涯を通じた健康づくりの推進	健康医療	在宅医当番制度利用者数		○	参考指標		308人	400人	272人	-39%	未達成	健康推進課	※利用者数には東員町民も含む		
126	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる社会保障の充実	社会保障	特定健診受診者数		○	施策指標		3,374人	4,900人	3,479人	7%	改善	保険年金課			
127	4	心ふれあう支え合いの地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる社会保障の充実	社会保障	1人当たり費用額		○	参考指標		323,503円	350,000円	339,446円	60%	達成	保険年金課	※国民健康保険H27年度目標値変更(330,000円→350,000円)		

管理 番号	総合計画				分野	指標名	区分		指標の 種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値		H25実績値 (H26.3月末現在)	達成 進捗率	進捗度評価	担当部局	備考
	章		節				1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)						
128	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる 社会保障の充実	社会 保障	保険料収納率		○	参考指標		91%	91%	91%	100%	達成	保険年金課			
129	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる 社会保障の充実	社会 保障	福祉医療費受給資格証 交付率		○	施策指標		100%	100%	100%	100%	達成	保険年金課			
130	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる 社会保障の充実	社会 保障	国民年金相談件数		○	参考指標		3,900件	4,500件	11,865件	1,328%	達成	保険年金課			
131	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる 社会保障の充実	社会 保障	生活保護世帯		○	○	施策指標		96世帯	113世帯	112世帯	94%	達成見込	社会福祉課	「被保護世帯数」から指標名変更 H27年度目標値変更 (100世帯→113世帯)	
132	4	心ふれあう支え合いの 地域づくりをめざして	6	安心して暮らせる 社会保障の充実	社会 保障	稼働能力の向上件数		○		施策指標	(被保護世帯における)新規 就労開始件数、就労収入等増 加件数	6件	15件	21件	167%	達成	社会福祉課		
133	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	環境に配慮した安心・ 安全な水田の栽培面積		○		施策指標	減化学肥料栽培面積	25ha	100ha	47ha	29%	改善	農林振興課		
134	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	環境に配慮した安心・ 安全な水田の栽培面積		○		施策指標	減農薬栽培面積	5ha	50ha	47ha	93%	達成見込	農林振興課		
135	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	直販施設における売上 目標額		○		施策指標	いなべ市内の直販所の総計	約1.0億円	約2.5億円	約3.5億円	167%	達成	農林振興課		
136	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	環境林の整備面積		○		施策指標	環境林づくり協定書の締結数 による面積	0ha	100ha	40ha	40%	改善	農林振興課	H27年度目標値変更 (38ha→40ha)	
137	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	森林整備面積			○	参考指標		212ha	220ha	212ha	0%	未達成	農林振興課		
138	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	家畜ふん尿堆肥化処理 量			●	参考指標			6 t	6 t	100%	達成	農林振興課	林業事業普及施策として追加	
139	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	有害鳥獣対策の実施面 積		○		施策指標	電気柵、金網等の防除施設設 置面積	400ha	800ha	944ha	136%	達成	獣害ブランド 対策室		
140	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	鳥獣害防止施設延長距 離			○	参考指標		163km	240km	239km	99%	達成見込	獣害ブランド 対策室		
141	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	そば栽培面積			●	参考指標			150ha	90ha	60%	改善	獣害ブランド 対策室	安心・安全・安定・安価な農業の 振興施策として追加	
142	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	集落協定書締結数			○	施策指標		54集落	100集落	89集落	76%	達成見込	農林振興課	H27年度目標値変更 (75集落→100集落)	
143	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	農業用施設整備箇所数			○	施策指標		70箇所	80箇所	73箇所	30%	改善	農村整備課		
144	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	林道整備箇所数			○	参考指標		10箇所	12箇所	2箇所	-400%	未達成	農林振興課		
145	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	農用地面積 (優良農地 面積)			○	施策指標		2,666ha	2,464ha	2,628ha	19%	達成	農業委員会		
146	5	にぎわいを創出する活力豊か な産業づくりをめざして	1	魅力ある 農林水産業の振興	農業 畜産	農業委員会開催回数			●	参考指標			12回	12回	100%	達成	農業委員会	農業委員会組織強化施策として追加	

管理番号	総合計画			分野	指標名	区分		指標の種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値		H25実績値 (H26.3月末現在)	達成進捗率	進捗度評価	担当部局	備考
	章		節			1期	2期			1期 (H16年度)	2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)						
147	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	2	活力ある工業の振興	産業振興	工業団地への企業進出面積	○		施策指標	未立地面積の解消（平成16年度末時点未立地面積：213,000㎡）	0㎡	213,000㎡	473,214㎡	222%	達成	都市整備課		
148	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	2	活力ある工業の振興	産業振興	工業団地造成面積	○		施策指標	未造成面積の解消（平成16年度末時点保有地未造成面積：200,000㎡）	0㎡	200,000㎡	0㎡	0%	未達成	都市整備課		
149	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	2	活力ある工業の振興	産業振興	企業立地件数（新設・増設）の累計（工業立地動向調査結果）		○	施策指標		2件	7件	0件	-40%	未達成	都市整備課		
150	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	2	活力ある工業の振興	産業振興	製造品出荷額等（工業統計市町村編確報値）		○	参考指標		1,000,000百万円	1,200,000百万円	1,125,831百万円	63%	達成見込	都市整備課		
151	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	3	にぎわいある商業の振興	商工業	阿下喜温泉温浴施設の整備による集客数	○		施策指標	温浴施設計画入場者数	0人	130,000人	132,722人	102%	達成	商工観光課		
152	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	3	にぎわいある商業の振興	商工業	空き店舗の活用及び後継者育成実施数	○		施策指標		0店	7店	0店	0%	未達成	商工観光課		
153	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	3	にぎわいある商業の振興	商工業	商工会への加入団体数		○	施策指標		1,090団体	1,205団体	1,014団体	-66%	未達成	商工観光課	※いなべ市商工会への加入団体数 H27年度目標値変更 (1,100団体→1,205団体)	
154	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	4	観光の充実	観光	観光入り込み客数	○	○	施策指標		260,000人	500,000人	427,788人	70%	達成見込	商工観光課		
155	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	4	観光の充実	観光	農業公園の「梅まつり」「ぼたんまつり」「藤原パークゴルフ場」への来園者数		○	施策指標		76,819人	100,000人	85,862人	39%	改善	農業公園		
156	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	4	観光の充実	観光	除草等受入量		○	参考指標		2,350トン	2,350トン	2,269トン	-81%	未達成	農業公園		
157	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	4	観光の充実	観光	高齢者就労機会延べ人口		●	参考指標			5,000人	5,479人	110%	達成	農業公園	平成23年度に参考指標変更 (青空デイサービス利用者延べ人数→ 高齢者就労機会延べ人口)	
158	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	5	労働環境の改善	労働	教育資金貸付制度利用者数	○	○	施策指標		6人	10人	1人	-125%	未達成	商工観光課		
159	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	5	労働環境の改善	労働	女性の就業支援セミナー及び相談会実施回数	○		施策指標		1回	6回	0回	-20%	未達成	商工観光課		
160	5	にぎわいを創出する活力豊かな産業づくりをめざして	6	消費者保護の推進	消費者	消費者トラブル研修会参加者数		○	施策指標		276人	350人	724人	605%	達成	商工観光課	H27年度目標値変更 (300人→350人)	
161	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	1	コミュニティ活動の推進	協働	地域イベントの集客人数	○		施策指標	1イベント当たりの集客数（大安夏祭り・いなべまつり）	10,000人	30,000人	1,000人	-45%	未達成	人権福祉課	市民感謝祭参加者数	
162	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	1	コミュニティ活動の推進	協働	自治会加入率		○	施策指標		80%	82%	73%	-350%	未達成	総務課		
163	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	1	コミュニティ活動の推進	協働	コミュニティ助成事業（宝くじ）申請件数		●	参考指標			5件	7件	140%	達成	総務課	コミュニティ施設整備事業として追加	
164	6	思いやり、共に生きる市民社会をめざして	1	コミュニティ活動の推進	協働	市民活動団体登録数		○	施策指標		55団体	120団体	130団体	115%	達成見込	市民活動室	H27年度目標値変更 (80団体→120団体)	

管理 番号	総合計画			分野	指標名	区分		指標の 種類	指標の計算式もしくは考え方	当初値		目標値		H25実績値 (H26.3月末現在)	達成 進捗率	進捗度評価	担当部局	備考
	章		節			1期	2期			1期 (H16年度) 2期 (H21年度)	1・2期 (H27年度)							
165	6	思いやり、共に生きる 市民社会をめざして	1	コミュニティ活動の推進	協働	交流会・講座の開催回数		○	参考指標		5回	12回	9回	57%	改善	市民活動室	H27年度目標値変更 (10回→12回)	
166	6	思いやり、共に生きる 市民社会をめざして	3	思いやりのある 人権のまちづくり	人権	メシェレいなべによる 事業実施回数	○		施策指標		0回	6回	10回	167%	達成	人権福祉課		
167	6	思いやり、共に生きる 市民社会をめざして	3	思いやりのある 人権のまちづくり	人権	男女共同参画講演会参加者数		○	施策指標		0回	500人	476人	95%	達成見込	人権福祉課		
168	6	思いやり、共に生きる 市民社会をめざして	3	思いやりのある 人権のまちづくり	人権	審議会等における女性の 登用率		○	参考指標		14%	40%	17%	12%	改善	人権福祉課		
169	6	思いやり、共に生きる 市民社会をめざして	3	思いやりのある 人権のまちづくり	人権	人権啓発事業参加者数		○	施策指標		1,597人	2,000人	2,183人	145%	達成	人権福祉課	H27年度目標値変更 (1,800人→2,000人)	
170	6	思いやり、共に生きる 市民社会をめざして	3	思いやりのある 人権のまちづくり	人権	啓発事業参加者満足度		○	参考指標		80%	100%	87%	35%	改善	人権福祉課		
171	6	思いやり、共に生きる 市民社会をめざして	5	国際性豊かな 人づくり・まちづくり	国際	児童生徒の海外での研修 参加者数		○	施策指標		20人	25人	0人	-400%	未達成	生涯学習課		
172	7	計画の推進にむけて	1	パートナーシップの まちづくり	協働	ホームページのアクセ ス件数	○		施策指標		200,000件	300,000件	348,269件	148%	達成	広報秘書課		
173	7	計画の推進にむけて	1	パートナーシップの まちづくり	協働	ホームページを見て役に 立ったと評価された 年間件数	○		施策指標		1,000件	2,000件	265件	-74%	未達成	広報秘書課		



## 第2次いなべ市総合計画策定のためのまちづくり市民満足度 調査報告のまとめ(一般調査、中学生調査)

### 1. 一般市民調査

(1) いなべ市の誇り・魅力、住み心地 〈資料3\_参考資料：P6問9、問10、問11 P10問13より〉

- 市民の6割強の人がいなべ市を「自分のまち」といった愛着・親しみを「感じている」となっています。一方、2割弱の人が「感じていない」「どちらともいえない」と回答しているため、これらの層に対し、愛着や親しみを感ずてもらえる施策の展開が必要です。
- 市民の7割強の人が『住みやすい』と感じています。平成22年調査と比較すると『住みやすい』と感じる人は約15%増加しています。しかしながら、年齢別にみると、20歳代～40歳代の比較的若い世代では、その割合が低くなっており、若い世代に住みやすいと感ずてもらえるような取り組みが求められています。
- 住みよさの理由は「自然に恵まれているから」「友人・知人が多いから」となっており、自然環境と地域における地縁の強さをまちの利点と感じている市民が多くなっています。住みにくい理由は「交通事情や交通の便が良くないから」「通勤・通学に不便だから」「買い物に不便だから」となっており、周辺地域への移動や市内での移動が円滑にできるよう、道路網や公共交通機関の整備が求められています。
- 市民の6割の人がこれからも住み続けたいと思っており、「他市に移り住みたい」はわずか5.7%となっています。しかしながら、若い世代や居住年数が少ない層では「ずっと住み続けたい」の割合が他と比べて低く、男性と比べて女性においても低くなっています。定住促進に向けた施策が求められています。

(2) いなべ市のイメージ 〈資料3\_参考資料：P12問15、P13問16より〉

- 市民の市に対するイメージでは、「スポーツと健康づくりを推進するまち」「高齢になって生きがいを持って暮らせるまち」「保育・教育に積極的な子育てしやすいまち」の割合が高くなっており、保健・福祉・教育等へのイメージが強いことがうかがえます。
- 将来どのようなまちになってほしいかでは、「高齢になっても生きがいを持って暮らせるまち」「医療や福祉が充実したまち」の割合が高くなっているため、健康づくりや生きがいづくりを推進し、住み慣れた地域で暮らせるようにしていくことが求められています。

(3) まちづくりの重要度、満足度について 〈資料3\_参考資料：P15～17問17より〉

- 重要度は、「ゴミ(リサイクル)・し尿処理」「児童・高齢者・障害者福祉体制の充実」「保健、医療体制の充実」で、「重要である」と「まあ重要である」を合わせた『重要である』が8割を超えています。
- 満足度は、「自然環境」「上水道の整備」「下水道の整備」「ゴミ(リサイクル)・し尿処理」で、「満足している」と「まあ満足している」を合わせた『満足している』が5割を超えています。
- 満足度が低く、重要度が高い項目は、「公共交通機関の利便性」「歩道の整備」「交通安全対策(信号・標識・街灯など)」「防犯対策」「河川・森林の整備(治水・治山)」「消費者保護」となっています。

(4) 日常生活〈資料3\_参考資料：P18問18、P19問18の経年比較、P20問19より〉

---

- 日常的な買い物や医療関係、体育施設の利用については、ほぼいなべ市内で行動されています。一方、娯楽施設や行楽、高級衣料品や電化製品、家具などの購入については、市外に出かけているという結果となっています。市内においても、ある程度これらの目的を満たせるようにしていく必要があります。
  - 前回調査と比較すると、日常的な買い物、公園や広場などの利用、通勤・通学、外食は増加していますが、医療関係、体育施設の利用、本の購入は減少しています。
  - 頻繁に利用する交通手段は、自家用車が最も多くなっています。高齢者は自身での運転が困難になっていくため、交通手段の確保が必要です。
- 

(5) 市の事業の認知〈資料3\_参考資料：P21～22問20より〉

---

- 「リンクでつなげよう市民の輪（いなべ市情報誌 Link[リンク]）」や「ホテルの里づくり（立田小学校ホテルの里づくり事業）」「検査、発見 元気なからだ（がん検診事業）」の認知度が高くなっています。一方、「できることから始める環境教育（員弁中学校環境教育推進事業）」や『先進的文書管理「ファイリングシステム」（文書管理適正化事業）』など「知っている」の割合が1割以下の事業も多くなっており、それぞれの事業についての周知を行い、市民の参加や協力を得ながら、ブランドの推進をしていく必要があります。
- 

(6) まちづくりへの参加意識〈資料3\_参考資料：P23問21、P24問22、P25問23、P26問24より〉

---

- これからのいなべ市のまちづくりのあり方としては、7割弱の人が市民と行政が協力してまちづくりを進めるべきと考えています。また、4割弱の人がまちづくりに参加したいと考えているため、市民協働を推進し、市民のまちづくりへの意識を醸成しながら、取り組みを進めていくことが求められています。
  - どのような機会に参加したいかでは、市民の6割弱の人が自治会などの地域活動への参加を通じて関わりたいと考えており、地域における多様な活動への参加がしやすい環境を整備していく必要があります。
  - 仕事が忙しくて参加する時間がない人が5割弱と最も高くなっており、企業等におけるワーク・ライフ・バランスの推進とともに、それぞれの活動の参加しやすい曜日や時間の設定も必要となっています。
- 

(7) 幸せについて〈資料3\_参考資料：P27～28問25、P29問26より〉

---

- 10点を満点とした幸せの程度は、平均で6.78点となっています。同様の調査である内閣府の国民選好度調査（平成23年度）の平均点は6.4点となっており、国に比べて、市民の幸福感が高いことがうかがえます。
  - 市民の7割前後の人が、幸せのためには「自分や家族の健康状況」や「家計（所得・消費）の状況」が重要と思っています。市の施策により、市民の幸福感を高められるよう、他分野における取り組みの推進が必要です。
-

## 2. 中学生調査

(1) いなべ市のイメージ〈資料3\_参考資料：P27問25より〉

---

○いなべ市のイメージでは「住みよいまちである」「明るいまちである」「ふれあいや連帯感のあるあたたかなまち」という割合が高くなっています。反対に、「活気のあるまちである」「特色あるまちである」の割合は低くなっています。

---

(2) いなべ市の誇り・魅力、住み心地 〈資料3\_参考資料：P33問4、P36問6、P37問7、P38問8、P41問9より〉

---

○誇り・魅力と思うものは、青川峡キャンピングパーク、藤原岳、いなべ公園、茶となっており、居住地区の施設や名所、特産等が上位を占める傾向にあります。

○中学生の約7割の人が『住みよい』と感じています。住みよさの理由は「豊かな自然に恵まれているところ」、住みにくい理由は「買い物と交通が不便なところ」となっています。将来もいなべ市に『住みたい』と思っている人は3割となっており、ニーズを踏まえより多くの人が住み続けたいと思うまちづくりを行っていくことが必要です。

---

(3) 将来のまちへの期待〈資料3\_参考資料：P42問10より〉

---

○将来のまちへの期待では、「活気のあるまち」「自然と都市機能が調和しているまち」「若者に魅力的なまち」という意見が多くなっています。今の住みやすさを活かしながら、活気があり若者が魅力を感じるまちづくりを行っていくことが求められています。

---

(4) 学校や地域での生活〈資料3\_参考資料：P44問11より〉

---

○中学生の5割強の人が、「学校生活は楽しい」と思っています。

○「日ごろから、家族とよく話をしている」や「近所の人の人をみかけたらにあいさつをしたりしている」の割合は高くなっており、家族や地域との結びつきが強いことが伺えます。

---

(5) 幸せについて〈資料3\_参考資料：P46問13、P47問14より〉

---

○10点を満点とした幸せの程度は、平均で、7.06点となっています。一般調査の平均点は6.78点となっており、20歳以上の一般市民の平均点と比べて、中学生の幸福感が高いことがうかがえます。また、中学生の約17%の人が、10点（現在「とても幸せ」）と思っています。

○幸せであるために重要だと思うこととして「友人関係」「健康」「自由な時間」の割合が高くなっています。

---



# 1 計画の策定にあたって

## (1) 計画策定の趣旨

本市では、平成 18 年 3 月に「いなべ市総合計画」を策定し、平成 27 年度を目標に、将来像である「安心・元気・思いやりがまちの宝物 いきいき笑顔応援のまち いなべ」の実現に向けて、市民や地域、関係機関との協働により、市民を主役としたまちづくりに取り組んできました。

この間、地方分権の進展や少子高齢化の進行などの社会情勢の変化により、行政サービスは、自治体の地域特性や住民ニーズ、財政状況などに応じた自主的な判断や決定がより必要となっています。

今回、「いなべ市総合計画」の計画期間満了にあたり、激しく変化を続ける社会情勢にも十分に対応する新しいまちづくりの指針として、「第2次いなべ市総合計画」を策定するものです。

## (2) 計画の役割と位置づけ

第2次いなべ市総合計画は、平成 26 年 4 月 1 日施行の「いなべ市総合計画条例」に基づいて策定するものであり、本市における総合的な行政運営を図るための計画として、行政運営における最上位計画に位置付けられます。

本計画は、市民と行政が共通で目指す 10 年後の将来像を掲げ、長期的なまちづくりの方向を明らかにした「まちづくりの基本指針」となるものです。

また、市民や地域、団体、企業においては本計画を共通の目標として、市政に対する理解や協力と積極的な参加を期待するとともに、国や県には、計画の実現に向けた支援と協力を要請します。

### (3) 計画の構成と目標年次

#### ①基本構想

市の将来像及びこれを達成するための施策の大綱を示したものをいいます。  
計画期間は、平成 28 年度から平成 37 年度までの 10 年間とします。

#### ②基本計画

基本構想を踏まえた市政の基本的な計画であって、施策の基本的な方向及び体系をいいます。

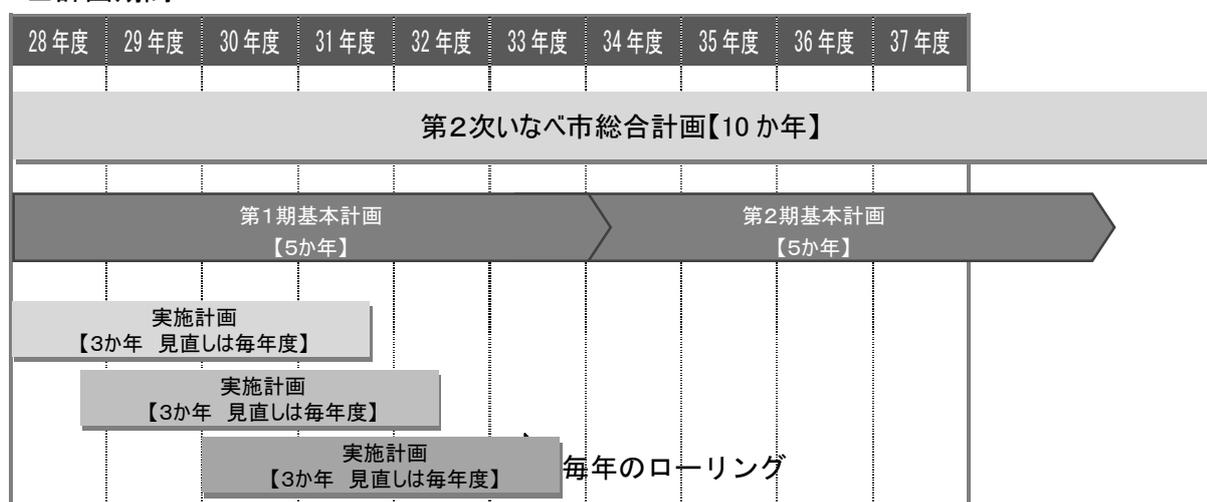
計画期間は、第 1 期基本計画を平成 28 年度から平成 32 年度まで、第 2 期基本計画を平成 33 年度から平成 37 年度までの各 5 年間とします。

#### ③実施計画

基本計画を踏まえた市政の具体的な計画であって、施策を実現するため実施する事業をいいます。

3 か年程度の短期計画として基本計画の年次的調整を図る事業計画とし、本計画とは別にローリング方式により作成します。

#### ■計画期間



## 2 いなべ市の地域特性

### (1) 位置・自然

いなべ市は、北部・西部を岐阜県と滋賀県に接し、東部・南部は桑名・四日市圏域に接しています。

市域は、北に多度山地、西に鈴鹿山脈をいただき、市のほぼ中央を流れる員弁川を挟んで緑豊かな自然と平野に囲まれています。

なかでも、鈴鹿国定公園内にある「藤原岳」は全国でも屈指の「花の山」として、年中登山客が絶えることなく、また、同公園内の竜ヶ岳が育む宇賀溪も鈴鹿の滝の景勝地として知られています。

### (2) 歴史・沿革

本市を構成する北勢地区、員弁地区、大安地区、藤原地区は、古くから地形的にも文化的にも密接に交流し、純農村地帯として栄えてきました。

市名である「いなべ」は、約 1,300 年前の奈良時代に始まり、当地域には物部氏の支系・猪名部族が居住していたことから、郡名が「猪名部」と名づけられました。その後「員弁」と表記されるようになりましたが、その歴史の長さが裏づけられています。

本地域は旧藩政時代の一時期を除いて桑名藩に属し、明治4年の廃藩置県以降、安濃津県（その後三重県と改称）に属しました。

明治 22 年の町村制の施行を経て、昭和 28 年の町村合併促進法が施行された当時、本地域は 2 町 12 村ありましたが、その後、合併が繰り返され、昭和 30 年代から 40 年代にかけて北勢町、員弁町、大安町、藤原町が誕生しました。

その後、地方分権の推進や少子高齢化の進行など、社会情勢の急激な変化を見据えつつ、多様化・広域化する住民サービスへの適切な対応を行うために、さらなる合併によってスケールメリットを活かし、自治体としての基盤強化を図る必要性が高まりました。

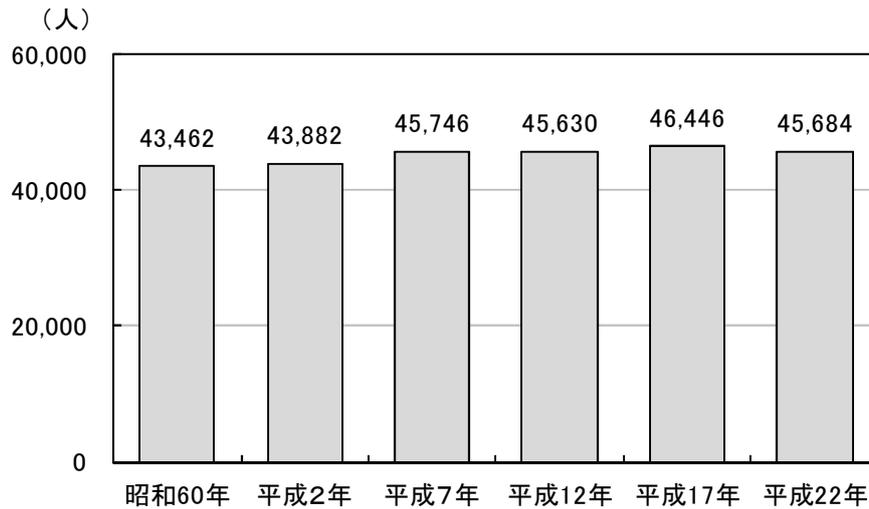
そのため、平成 10 年に員弁郡 5 町（北勢町、員弁町、大安町、東員町、藤原町）の首長及び議長による「合併検討委員会」が発足し、平成 13 年には「任意合併協議会」が設置されました。その後東員町が離脱し、4 町での合併協議が進められることとなりました。そして、平成 14 年に「法定合併協議会」が設置され、合併に必要な協議を重ねた後、平成 15 年 12 月 1 日に新設合併として「いなべ市」が誕生し、平成 25 年の市政 10 周年を経て、現在に至っています。

### (3) 人口・世帯の状況

#### ①総人口の推移

本市の総人口の推移は、増減を繰り返しながら推移しており、平成 17 年の 46,446 人と、平成 22 年の 45,684 人を比べると、5年間で 762 人の減少がみられます。

■総人口の推移

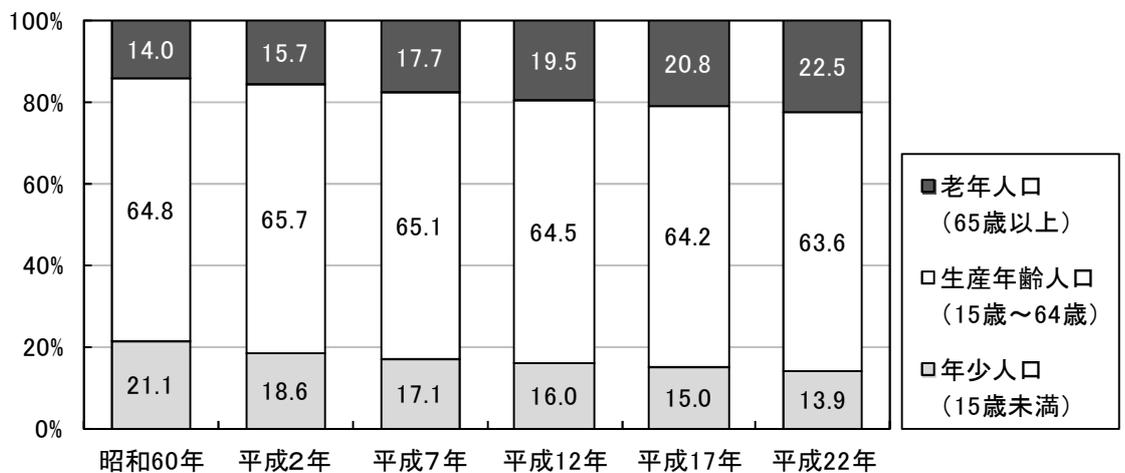


資料: 国勢調査(各年 10 月 1 日現在)

#### ②年齢3区分別人口割合の推移

年齢3区分別人口割合をみると、平成 7 年に老年人口が年少人口を上回り、平成 22 年には 22.5%となっています。一方、年少人口は、昭和 60 年の 21.1%から平成 22 年には 13.9%と減少が続いており、本市においても少子高齢化が進んでいます。

■年齢3区分別人口割合の推移

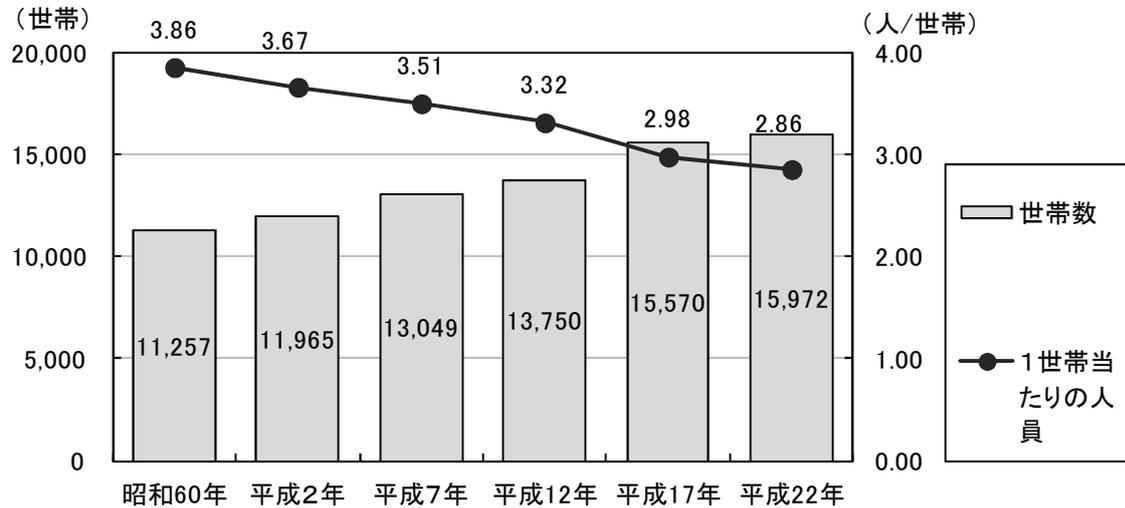


資料: 国勢調査(各年 10 月 1 日現在)

### ③世帯数の推移

世帯数の推移をみると、年々増加傾向にあり、平成22年には15,972世帯となっています。一方、1世帯当たりの人員は減少傾向にあり、平成22年では2.86人と核家族化の進行がうかがえます。

#### ■世帯数・1世帯当たりの人員の推移



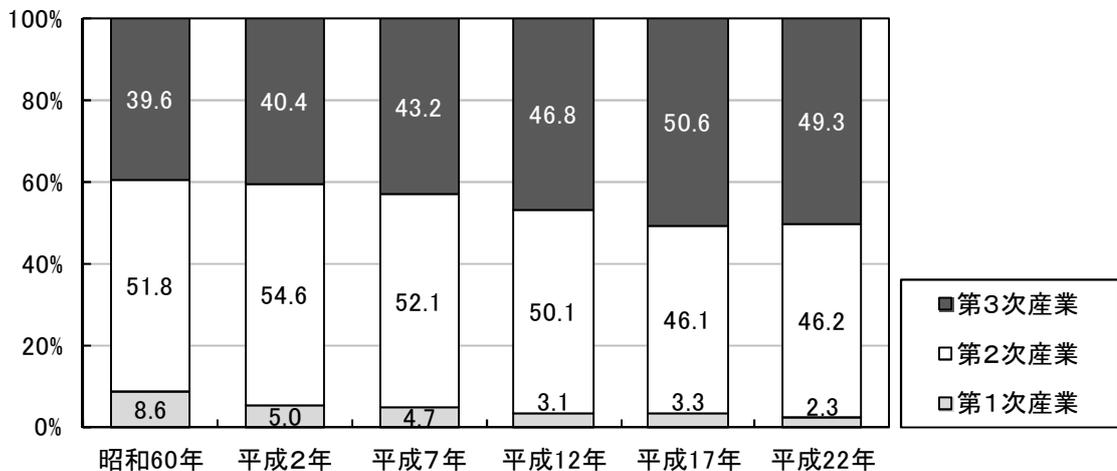
資料: 住民基本台帳(各年10月1日現在)

## (4) 産業の状況

### ①産業別就業人口割合の推移

産業別就業人口割合の推移をみると、昭和60年から平成12年にかけては第2次産業が5割を超え、最も多くなっていますが、平成17年以降はやや減少がみられ、第3次産業の割合が増加しています。また、第1次産業については、昭和60年以降わずかに減少しています。

#### ■年齢3区分別人口割合の推移



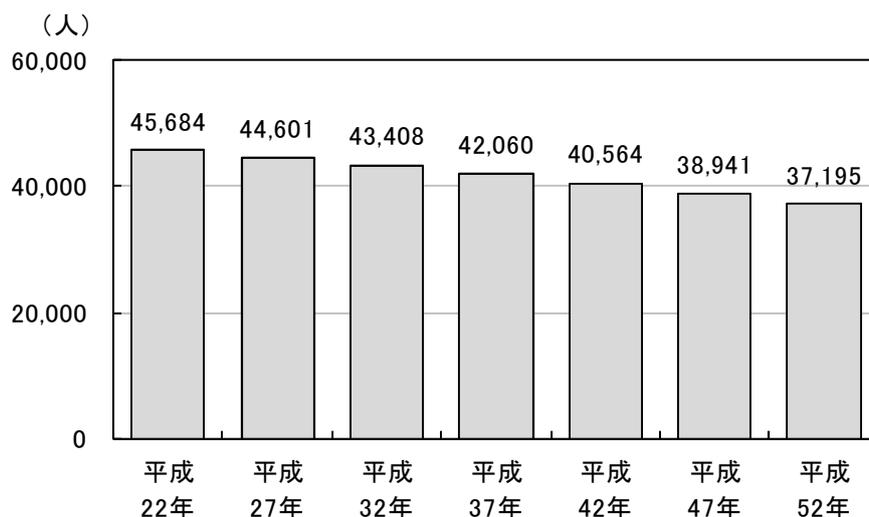
資料: 国勢調査(各年10月1日現在)

### 3 まちづくりをとりまく背景

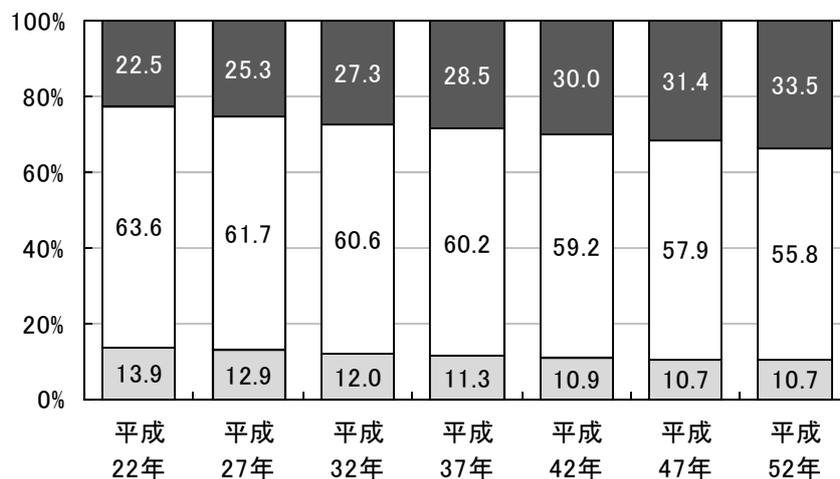
#### (1) 人口の予測

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、本市の総人口は、本計画の目標年次である平成37年（2025年）には42,060人になると予測されています。さらに、平成52年（2040年）には37,195人となり、高齢化率は33.5%になると推計されています。

##### ■将来推計人口



##### ■年齢3区分別人口割合の推計



資料: 国立社会保障・人口問題研究所

## (2) 市民ニーズの状況

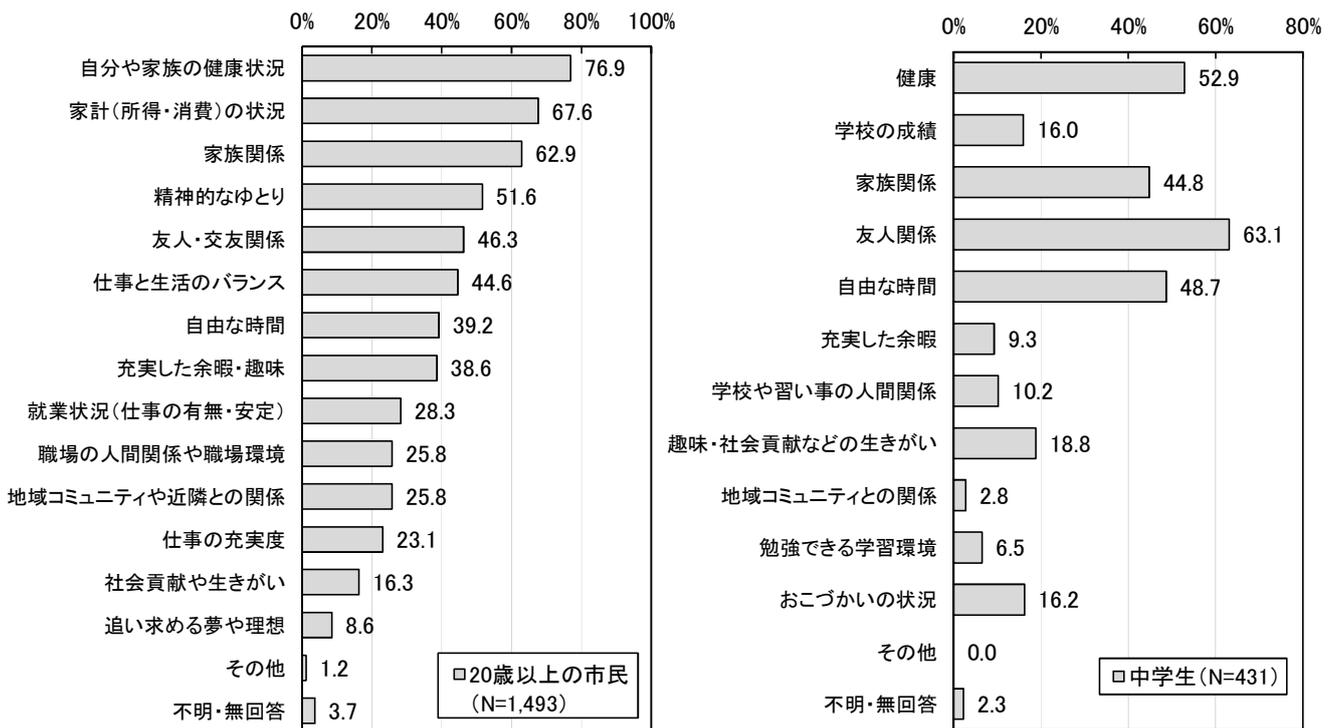
本計画の策定にあたり、平成 26 年 7 月に本市在住の 20 歳以上の市民と中学 2 年生を対象とした「まちづくり住民満足度調査」を行いました。この結果から、主な分野における市民意識の動向をまとめました。

### ①市民の幸福度について

現在感じている幸福度は、10 点満点（「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点として 1 点刻みで回答を得た）で評価すると、20 歳以上の市民の幸福度は 6.78 点、中学生は 7.06 点でした。

幸せであるために重要だと思うことは、20 歳以上の市民は「自分や家族の健康状態」が 76.9%と最も高く、次いで「家計（所得・消費）の状況」が 67.6%、「家族関係」が 62.9%となっています。中学生では、「友人関係」が 63.1%と最も高く、次いで「健康」が 52.9%、「自由な時間」が 48.7%となっています。

#### ■幸せであるために重要だと思うこと

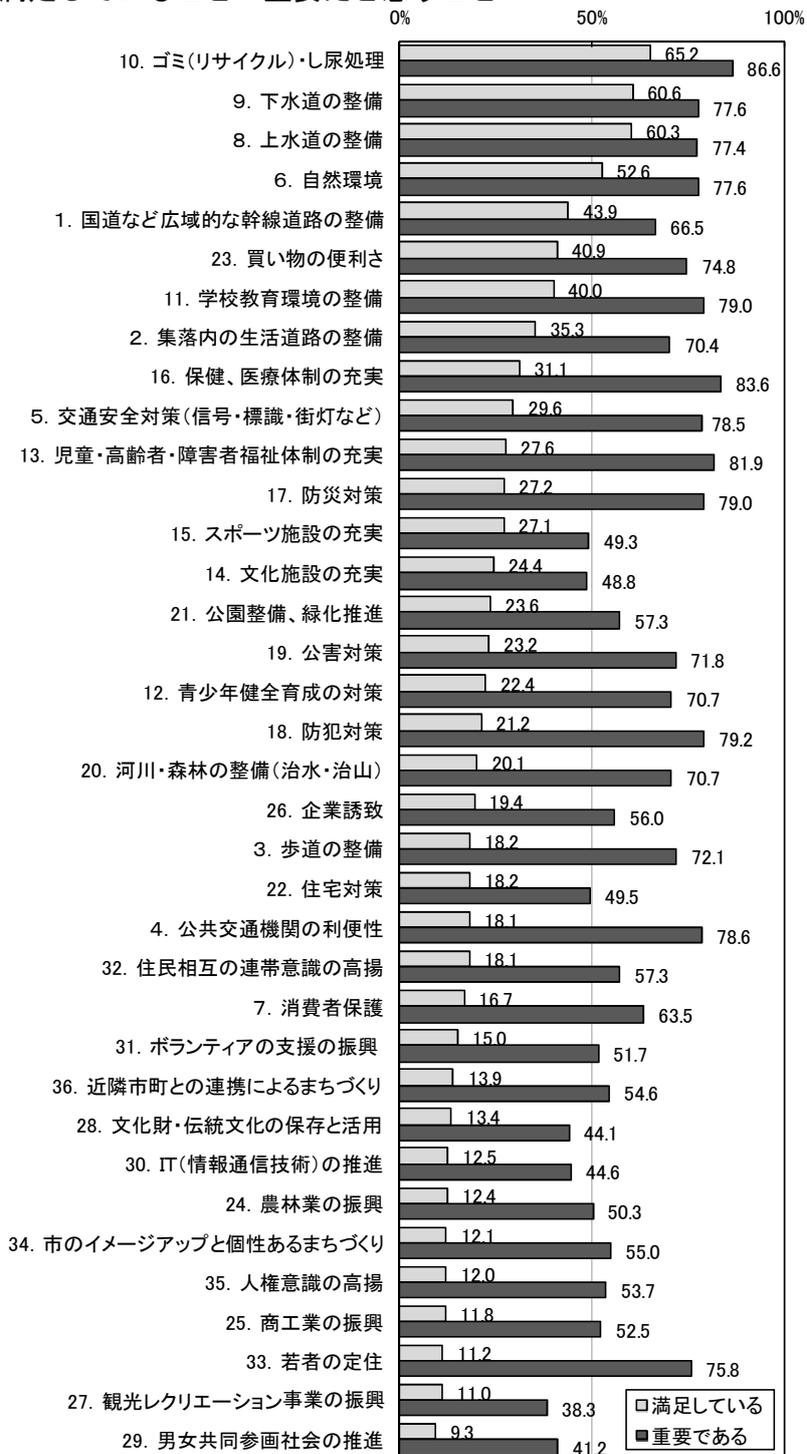


資料: 第2次いなべ市総合計画策定のためのまちづくり住民満足度調査報告書(平成 26 年度)

## ②まちづくりの評価と今後の意向について

まちづくりのなかで満足していること(評価)は、「ゴミ(リサイクル)・し尿処理」が65.2%と最も高く、次いで「下水道の整備」が60.6%、「上水道の整備」が60.3%となっています。また、重要だと思うことは、「ゴミ(リサイクル)・し尿処理」が86.6%と最も高く、次いで「保健・医療体制の充実」が83.6%、「児童・高齢者・障害者福祉体制の充実」が81.9%となっています。

### ■まちづくりで満足していること・重要だと思うこと



資料:第2次いなべ市総合計画策定のためのまちづくり市民満足度調査報告書(平成26年度)

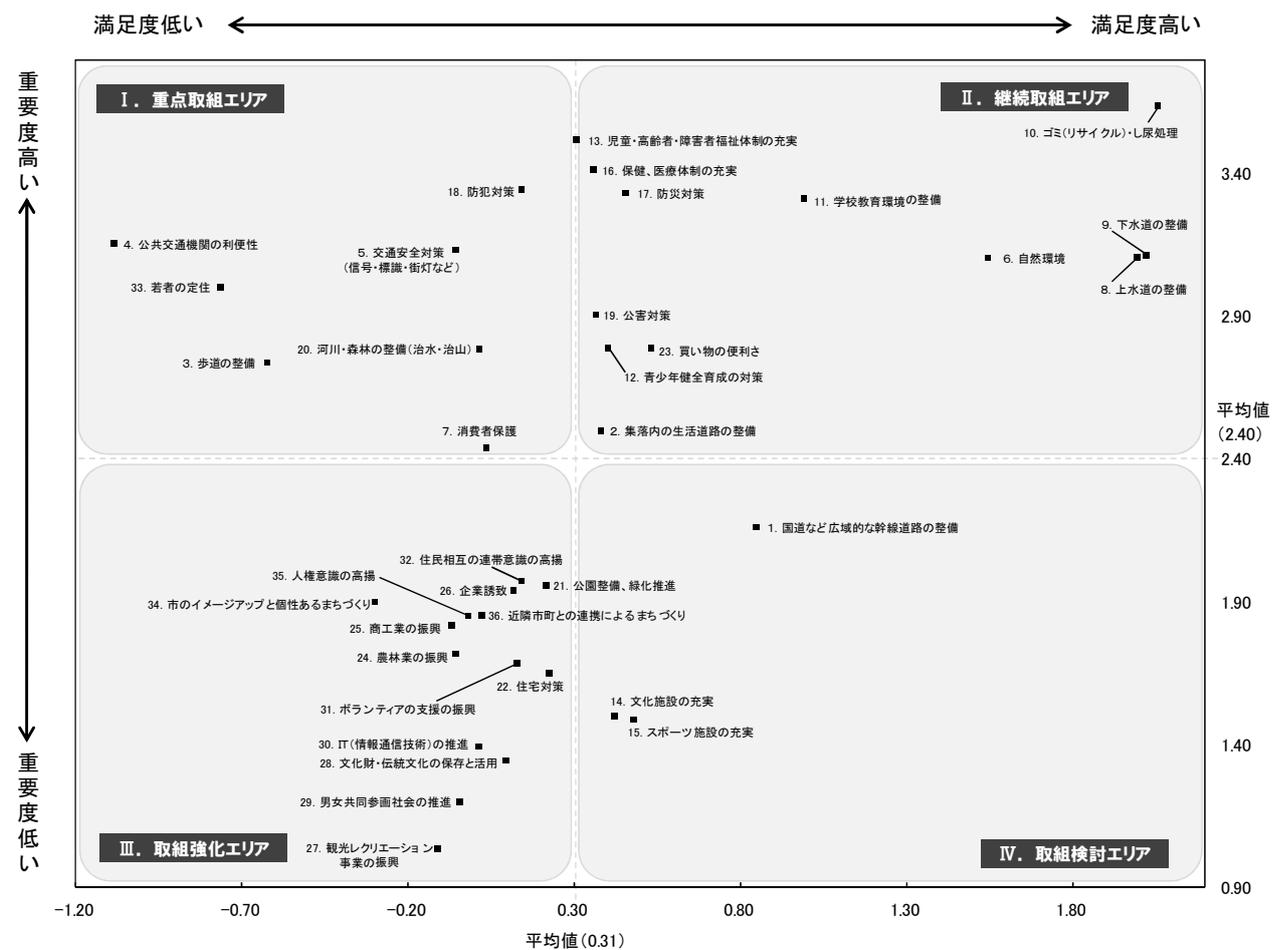
満足度と重要度の関連を散布図に表してみると、『Ⅰ. 重点取組エリア』は満足度が低く、重要度が高い項目群であり、「公共交通機関の利便性」「歩道の整備」「交通安全対策（信号・標識・街灯など）」「防犯対策」「河川・森林の整備（治水・治山）」「消費者保護」が含まれています。

『Ⅱ. 継続取組エリア』は、ある程度満足度は高いものの、重要度も高く、今後も一定の取り組みが求められているものであり、「ゴミ（リサイクル）・し尿処理」「児童・高齢者・障害者福祉体制の充実」「保健、医療体制の充実」「防災対策」などの整備が含まれています。

『Ⅲ. 取組強化エリア』は、重要度はそれほど高くないものの、満足度が低いため、一定の取り組み強化が求められているものであり、「住民相互の連帯意識の高揚」「市のイメージアップと個性あるまちづくり」などがあげられています。

『Ⅳ. 取組検討エリア』は、ある程度満足度は高く、重要度は低い取り組みであり、よりよいまちづくりのためのステップアップを図ることが求められているものであり、「国道など広域的な幹線道路の整備」「文化施設の充実」「スポーツ施設の充実」があげられています。

■まちづくりで満足していること・重要だと思うこと（散布図）



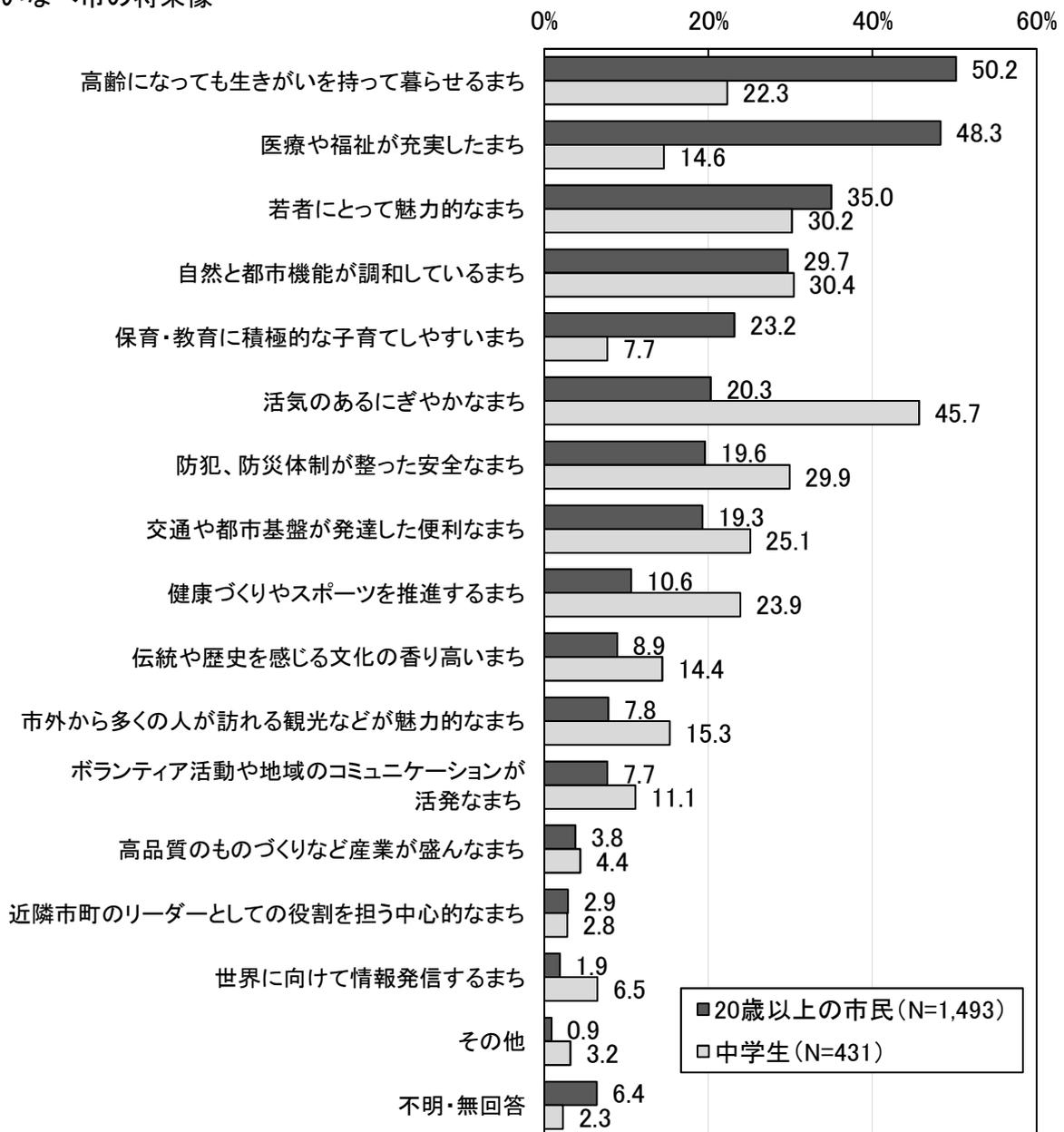
資料: 第2次いなべ市総合計画策定のためのまちづくり市民満足度調査報告書(平成 26 年度)

### ③いなべ市の将来像について

将来のまちへの期待について、20歳以上の市民は「高齢になっても生きがいを持って暮らせるまち」が50.2%と最も高く、次いで「医療や福祉が充実したまち」が48.3%、「若者にとって魅力的なまち」が35.0%となっており、高齢者も生きがいを持って暮らせるようなまちづくりとともに、まちの将来を担う若者が定着したくなるようなまちづくりが求められています。

一方、将来を担う中学生は「活気のあるにぎやかなまち」が45.7%と最も高く、次いで「自然と都市機能が調和しているまち」が30.4%、「若者にとって魅力的なまち」が30.2%となっています。

#### ■いなべ市の将来像



資料：第2次いなべ市総合計画策定のためのまちづくり市民満足度調査報告書（平成26年度）

## (3) 社会潮流の動向

### ① 少子高齢化と人口減少の進行

我が国には、世界的にも例を見ない少子高齢化の時代が訪れています。少子高齢化の一層の進行は、社会構造に大きな変化を与えることが予測されます。出生率の低下による年少人口の減少が、労働力不足による経済活力の減退や産業構造の変化といった影響を及ぼすとともに、高齢化に伴う医療費などの社会保障費の支出増大により、社会保障における市民の負担が増加することが予測されます。

### ② 地方分権・地域主権の進展

地方自治体が、自らの判断と責任において主体的な行財政運営を進める、地方分権の時代が訪れています。市民がまちづくりの主役として自立し、地域を中心に多様な主体が連携した地域主権のまちづくりを積極的に進めていくことが求められています。

### ③ 安全安心のまちづくり

近年、東日本大震災をはじめとする大規模な災害の発生や感染症の流行、食の安全性の問題、犯罪の多様化、家庭内暴力などの暴力行為、いじめや高齢者・幼児への虐待など、市民生活を脅かす要因が増えつつあります。

### ④ 価値観やライフスタイルの多様化

情報通信網の発達や国際化、経済活動のグローバル化など様々な社会変化の影響により、市民の価値観やライフスタイルの多様化が進んでいます。多様な市民ニーズに対応したまちづくりを展開する一方で、市民の相互理解を深め、個々の特性を活かし合う調和のとれた仕組みや気運づくりが必要となっています。

### ⑤ 環境保全への取り組み

環境問題は、地球の温暖化を始めとする地球規模の問題から、ごみ処理や不法投棄などの身近な地域の問題まで広範囲に及んでおり、行政はもとより、市民一人ひとりが考え行動しなければならない課題となっています。また、資源リサイクルによる循環型社会システムの構築のため、環境負荷の少ないエネルギーへの転換、利用の促進が必要となっています。

## ⑥生活圏の広域化

高速道路網や公共交通機関の整備、さらには情報化の進展などにより、人々の生活圏や活動圏が拡大しています。既存の枠組みを超えた交流が盛んに行われるようになり、産業経済活動や観光、多分野での連携、地域間交流など、様々な面で効果が期待されています。

## ⑦高度情報化

ICT（情報通信技術）の飛躍的な発達と情報通信機器の普及拡大により、企業や家庭、個人に至るまで、高度な情報ネットワークが広がっています。行政サービスの提供はもちろん、災害などの非常時の対応においても活用が進み、市民の利便性の向上に大きく寄与しています。

## ⑧国際化

交通手段や情報通信技術の進歩により、企業活動、環境保護など様々な場面で、国際化の影響がみられるようになっており、2020年の東京オリンピック開催を控え、より国際感覚の向上が求められています。また、国際紛争などにより国際的な人権尊重の気運も高まっています。

## (4) まちづくりの主な課題

### ①少子高齢化への対応

本市でも着実に少子高齢化が進行しており、経済活動や地域活動に大きな影響を与えていくことが予想されます。

まちづくり市民満足度調査では、将来どのようなまちになってほしいかについて、「高齢になっても生きがいを持って暮らせるまち」「医療や福祉が充実したまち」の割合が高くなっています。今後の高齢化対策では、医療や介護など多様な機関の連携によって在宅生活を支える「地域包括ケアシステム」の強化や、高齢者の主体的な活動の一層の促進が必要です。

また、成人世代は、経済活動を支えるとともに、地域活動の担い手としてまちの活力を生み出す世代でもあるため、働く場の確保や生活環境の整備などが不可欠です。

さらに、次代のまちを担う子どもたちのためには、安心して子どもを産み育てることができる環境の整備や、子どもたちが健やかに成長できる教育環境の充実が必要となっています。

### ②安心・安全の確保

まちづくり市民満足度調査においても防災や防犯対策についての市民ニーズは非常に高く、地震や土砂災害などの自然災害や、事故、犯罪などから市民の命と財産を守るため、各種対策の充実が重要となっています。日頃からの備えによって地域の防災・防犯力を高めるとともに、市民、地域、企業、行政などの連携と協力による総合的な地域防災・防犯体制を強化し、子どもから高齢者まで全ての市民が安心して暮らせるまちづくりが必要です。

また、市民満足度調査では、「歩道の整備」「交通安全対策（信号・標識・街灯など）」「消費者保護」についても市民ニーズが高くなっているため、交通安全対策や消費者保護対策の充実が必要となっています。

### ③まちの魅力の向上

本市がより住みやすいまちとなり、市民のまちへの誇りや愛着を育むとともに、定住人口の維持、増加を促進していくためには、まちの魅力を向上させ続けていくことが必要です。

そのためには、多くの市民が住みよさの理由にあげている、自然に恵まれた環境をはじめ、固有の歴史文化の活用、企業誘致等による就業機会の創出、地域活動の活性化など、様々な視点からまちの魅力づくりに努めることが必要です。また、「いなべブランド」の取り組みの強化や、多様な情報媒体を通じた魅力の発信により、市内外に広く本市の魅力を伝えていくことが必要となっています。

#### ④都市拠点の創造とネットワーク化の推進

2020年に予定されている東海環状自動車道の全線開通により、多くの人々が本市を訪れる可能性が高まっています。経済・産業面はもとより、観光や地域間交流、高度医療機関へのアクセス、災害時の交通確保など、様々な効果への期待が高まるなか、効果的な活用策の確立が必要となっています。一方、まちづくり市民満足度調査では、住みにくい理由として「交通事情や交通の便が良くないから」「通勤・通学に不便だから」「買い物に不便だから」が多くなっており、公共交通の利便性の向上についても、市民ニーズに対応した継続的な対策が必要です。

また、平成30年の完成をめざす新庁舎の建設においては、既存の市街地や都市施設との連携、観光や防災などにおける活用、まちのアイデンティティづくりにつなげる対策などが必要となっています。

#### ⑤環境保全への取り組み

本市は緑豊かな自然環境に恵まれたまちです。今後も自然環境を大切に守るとともに、様々な生き物や生態系を保護する取り組みを継続的に進めていく必要があります。まちづくり市民満足度調査でも、多くの市民が自然に恵まれた環境を大切だと感じており、今後も土地開発に伴う景観の保全や、都市部の緑化など、暮らしと調和した環境保全に取り組む必要があります。

さらに、地球温暖化対策や循環型社会への移行については、まちづくり市民満足度調査では市民から一定の評価を得ていますが、引き続き市民、事業者、行政が一体となり、それぞれの立場からごみの減量化やリサイクルなど、環境にやさしい地域循環型社会に向けた取り組みを進める必要があります。

#### ⑥市民が主役のまちづくり

本市では、環境保全、健康増進、福祉、教育などの様々な分野で、主体的な市民活動が行われています。

市民がやりがいと責任をもって主体的に活動する機運が高まりをみせるなか、今後も、市民が参加しやすい環境づくりを一層推進し、まちづくり活動の活性化とともに市民の幸福感の向上に努める必要があります。

また、全国的に都市部への人材の流出が進むなか、市民が主役のいなべ市独自の魅力的なまちづくりを推進することにより、まちづくりをリードする人材が集い、育まれる環境づくりにも積極的に取り組む必要があります。